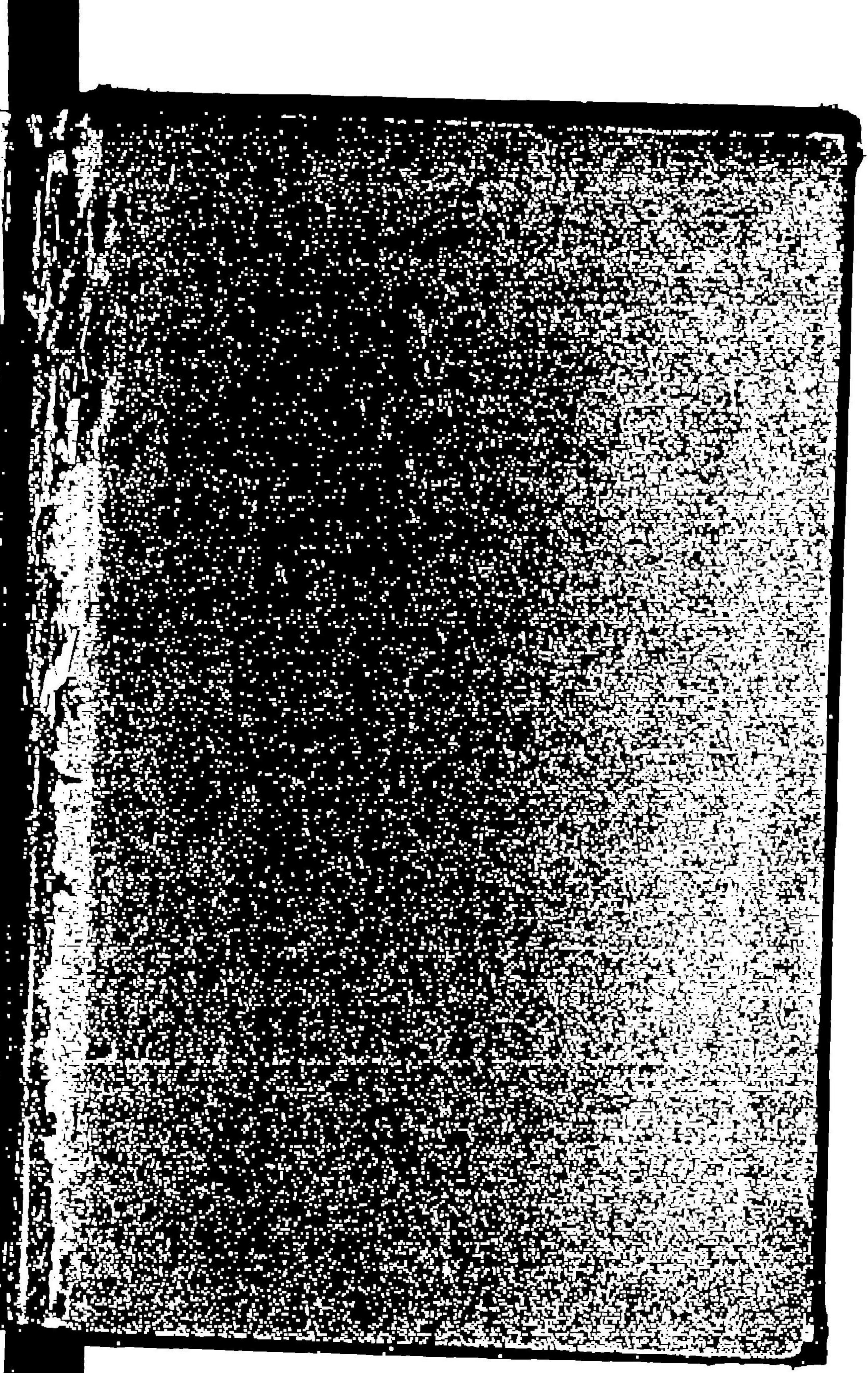




96
375



留萌の小さな物産

商部商店廣告

96-543

天鹽國要覽發刊趣旨

我天鹽國の地勢たるや、海にありては、小樽以北の關門として、自然の地利を占有する留萌港あり、陸は即ち沃野千世の曠漠たる寶庫を擁し、頗る樞要の位置たるは敢て識者も本道を知るもの、皆均しく首肯する處ならん。

然りと雖も、從來本道拓殖經營の方針、未だ確立せざるものありしを以て、斯る天府の地も大に開闢の發生に委する。と多年、宜なり、輒近翁然たる天下の輿論とはなれり、政府は通商の必要を認り、鐵道の布設築港の計劃、巨萬の國帑は投じられて、今や是れが本道開闢の速成の要諦あり、若し夫れ、此天恵に富みたる天鹽國の將來を望観せば、其發展進歩の那邊に到つて止むべきや、蓋し想像の迫り能はざるものあらん。觀よ、留萌鐵道は今や開通し、港灣修築、亦將さに起工せらるゝの機運に際會せり、斯の開化必ずしも近き將來に於て凡て官公衙の移集を促さん、是れ素より自然の命する所、趨勢亦餘儀なからしむべし、天鹽國の中樞を握る我留萌町の前途、豈多岐多端なりと謂はざるべけんや、此秋に方り本會は、留萌町を甫め、天鹽國一圓の過去及現在、又將來に涉りて、普く天下に紹介し、一は以て移民招徠の資に便し、他は以て天鹽國史たらしむべく、

明治 29 年 9 月 43 日
内交

天鹽國要覽 發刊趣旨

是れ「天鹽國要覽」の發刊を、企劃せる所以也。

恰も好し、本秋鐵道の開通を機として、留萌町に開かるべき増毛支廳の主催に係る天鹽水陸物産共進會は、此舉を適切の事業なりとし、以て大に贊助せられ、而も正確にして豊富なる材料供給の便を與へらる、茲に於てか、本會は目的の遂行に獻身の努力を傾くと雖も、未だ呱呱の聲を擧げてより、僅かに三歳に満たず、乳臭微力にして、能く此大事業を完成し得るやを慮る、大方の有志諸君、幸に深甚の指導聲援を吝む莫くんば、夫れ豫期の實を全ふするを得ん歟、敢て庶幾ふ。

明治四十三年九月

留萌實業青年會
天鹽國要覽編輯部

緒言

本書發刊に就き多大の贊助を與へられし大方諸君に謝さん、本書編纂のことたる元それ營利の沙汰にあらず、一度北海の警鐘、天下民衆の耳朵を掠めしより、我留萌問題の滔々として喧傳さるゝや茲に拾有餘年、曰く鐵道、曰く築港、然るに世は明盲相半せる哉、世人其認否に迷ふものさへ尠からず、本會は早く其誤聞と謬見との覺醒に焦心努めて止まざりき、今や是等凡ての問題は事實を以て解迷啓愚の斷案を與へたり、時これ宛も好し、遂に本會員は各自其業務の寸暇を偷み、敢て菲才鈍筆を憚らず本書編纂の緒に就けり、月を閲すること四、而して此短日月を以て比較的少數の經費とこの豊富なる材料の蒐集を略ぼ完からしめたり、加ふるに編者は各自相當の業務を控へたる實業家にあらずや、元より斯業の知識に乏しきこと云ふも更なり、此の輕舉にしてこの今日あるを見る、一に諸君の贊助によらずんば非ず。

蓋し本會の以て誇らんとする處は即ち此處に存せざるべからず「實業家の編みたる實業案

内書」乞ふ大方の讀者諸君、苟も字句修飾の正否を問ふなかれ、宜敷眼光を紙背に走らせ
て以て吾人の意のある所を諒せよ。

明治四十三年八月

編輯部

凡例

- 一 本書は今や多年の宿望成り、海に陸に一大發展を試みむとする、我新留萌轉化の紀念
號たらしむると同時に、天鹽國一圓の好案内書たるべし。
- 一 本書は我北海の遺利と、人情風俗とを廣く天下に紹介して精銳なる事業家諸君の座右
に呈し、以て百般事業の振興を促すものなり。
- 一 本書は特に内容の事實精査に最も重きをなし、細分詳説、而も記事の單明にして、確
實なるは、編者の最も誇とする所、殊に挿入せる、數十枚の天鹽一圓の風景寫真版は、
猶は一層の詳説を添ふるものあらん、只管讀者諸君の意に副はんことを祈つて止まざる
ものなり。
- 一 本書は未だ新留萌轉化の咄嗟に於て、生れたるが故に、賣店の營業種目、其他、交通
各種の機關、未定に屬するものありて、登載する能はざるもの抄しとせず、されば後版
を期して訂正加除する所あらんとす、乞ふ是れを許せよ。

天鹽國要覽目次

天鹽國要覽發刊の趣旨

緒言

口

繪

天鹽國全圖及北海道全圖

留萌港全景

肖像寫真

各町村風景寫真

記

事

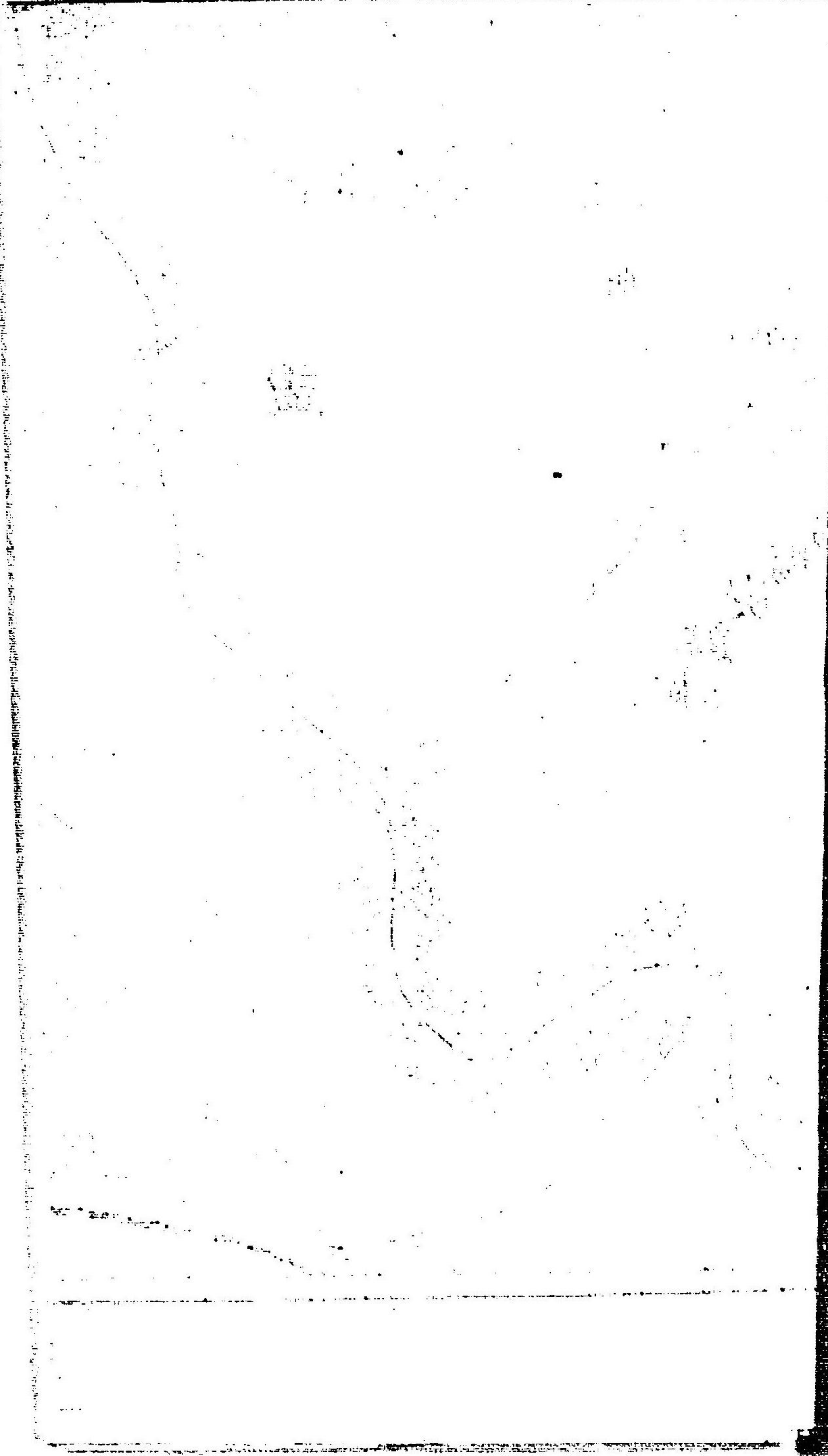
天鹽國概論

留萌港

留萌町

天鹽國要覽 目次

一
五
八



(位置及境域、土質及氣候、戶數及人口、農業及牧畜、水產及工業、鑛業及森林、商業及金融、交通及運輸、財政、官公衛及組合團體、教育及宗教、娛樂)

增毛町 五一

鬼鹿村 七二

苦前村 八九

羽幌村 九八

初山別村 一一八

燒尻村 一二九

天賣村 一三八

遠別村 一四五

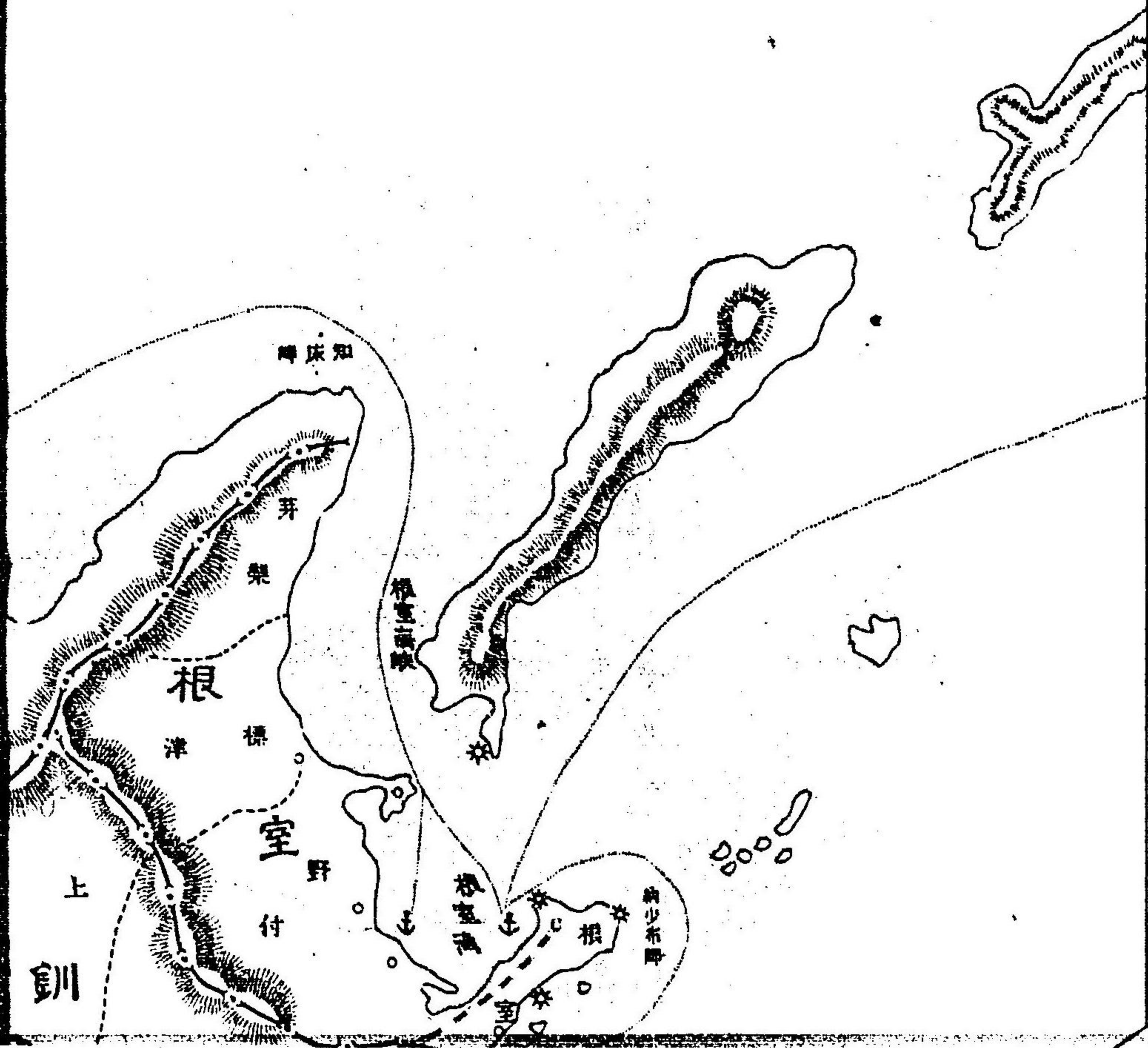
天鹽村 一五四

幌延村及沙流村 一六四

目次 終

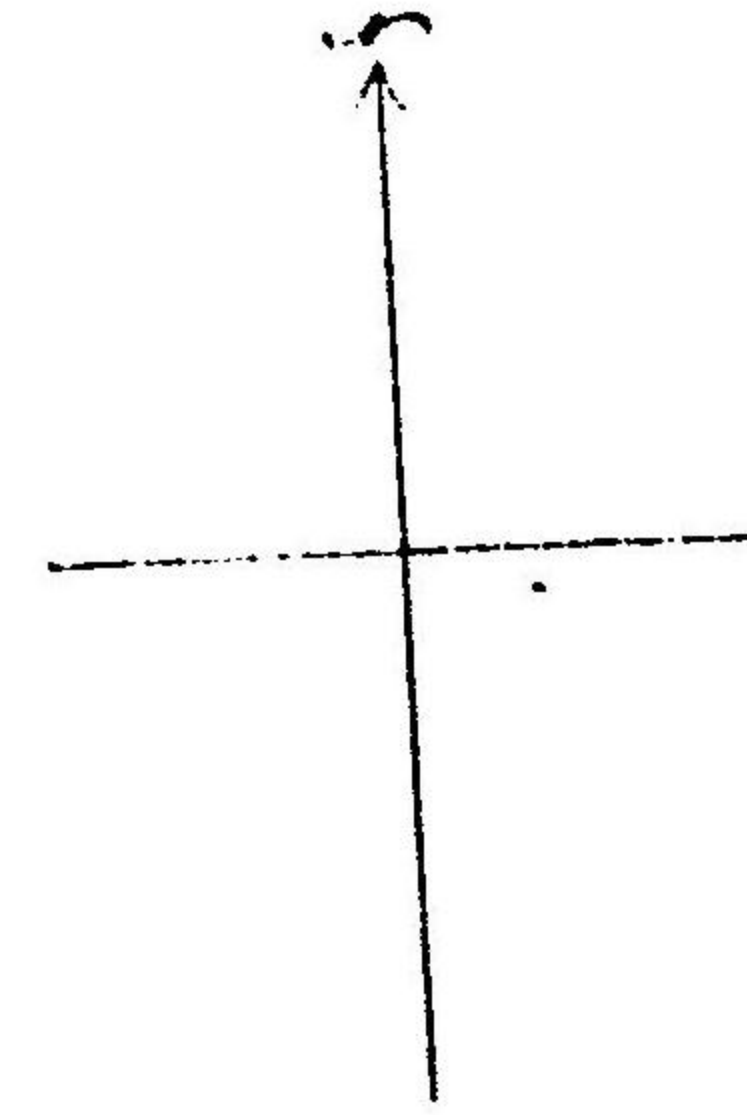
北海

西尺略

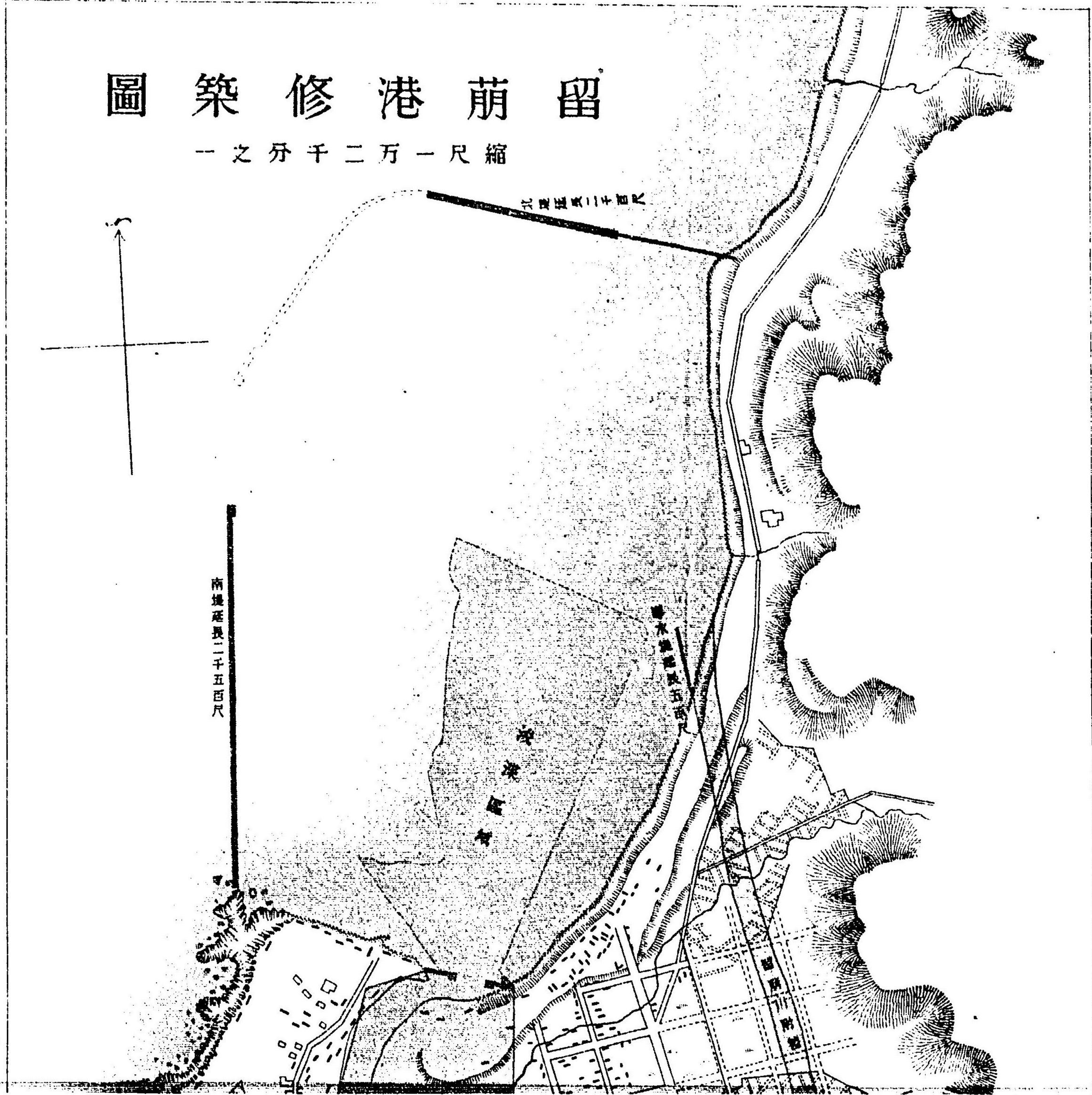


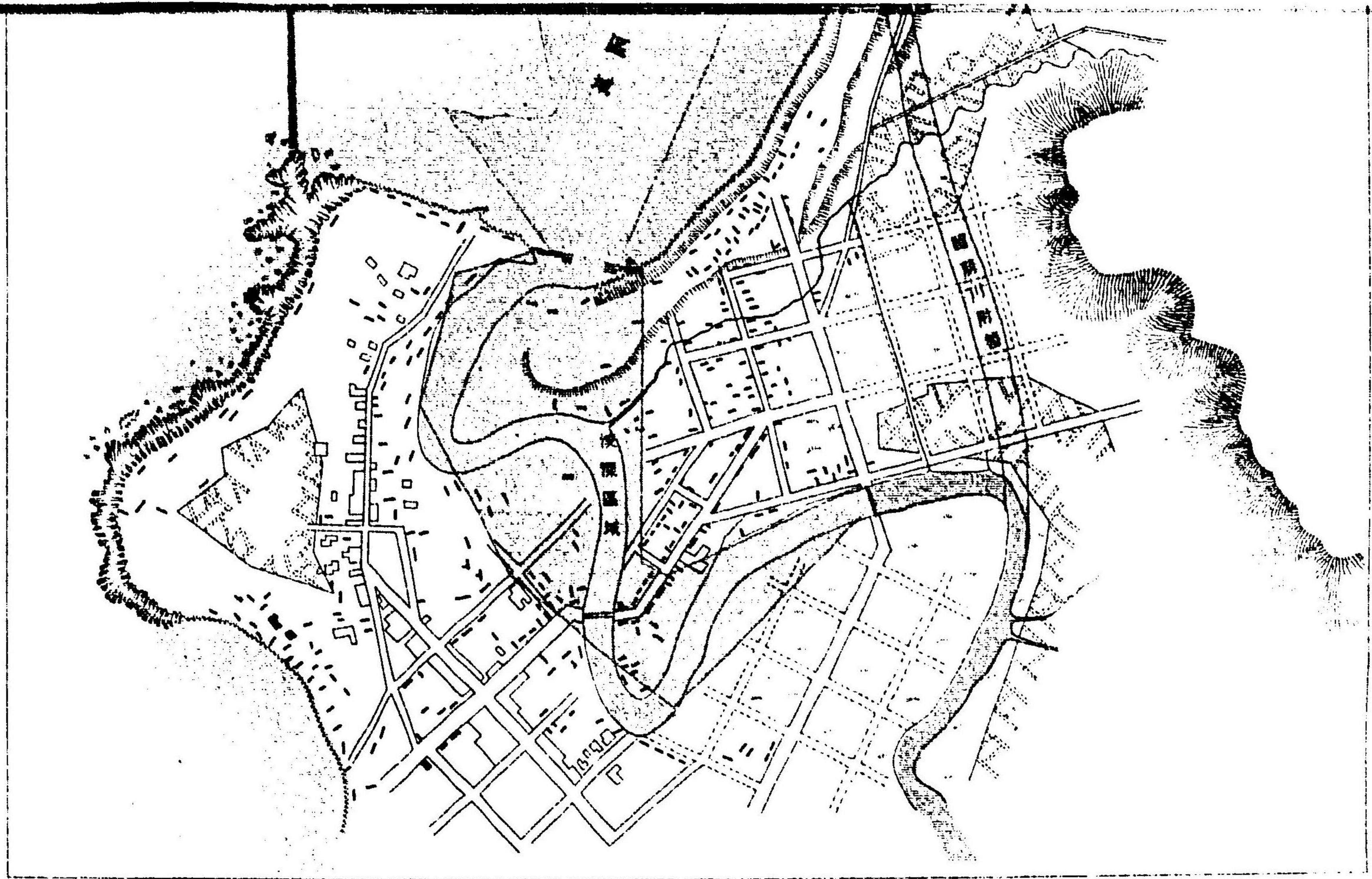
留萌港修築圖

縮一尺二萬二千分之一



南緯延長二千五百尺

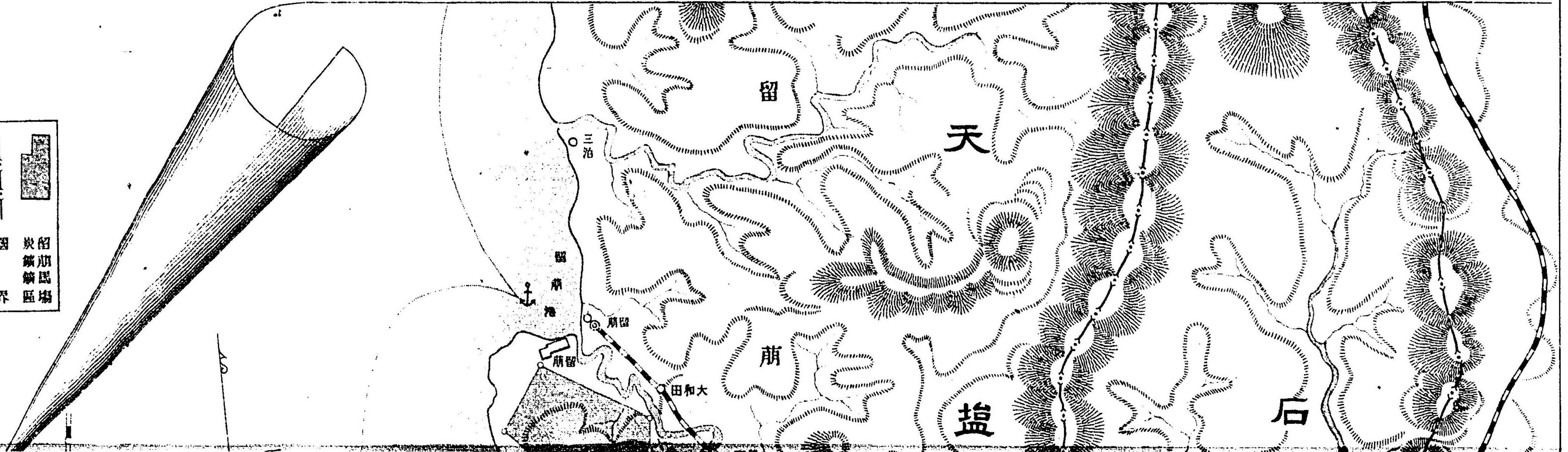




留萌鐵道路線略圖

例 凡

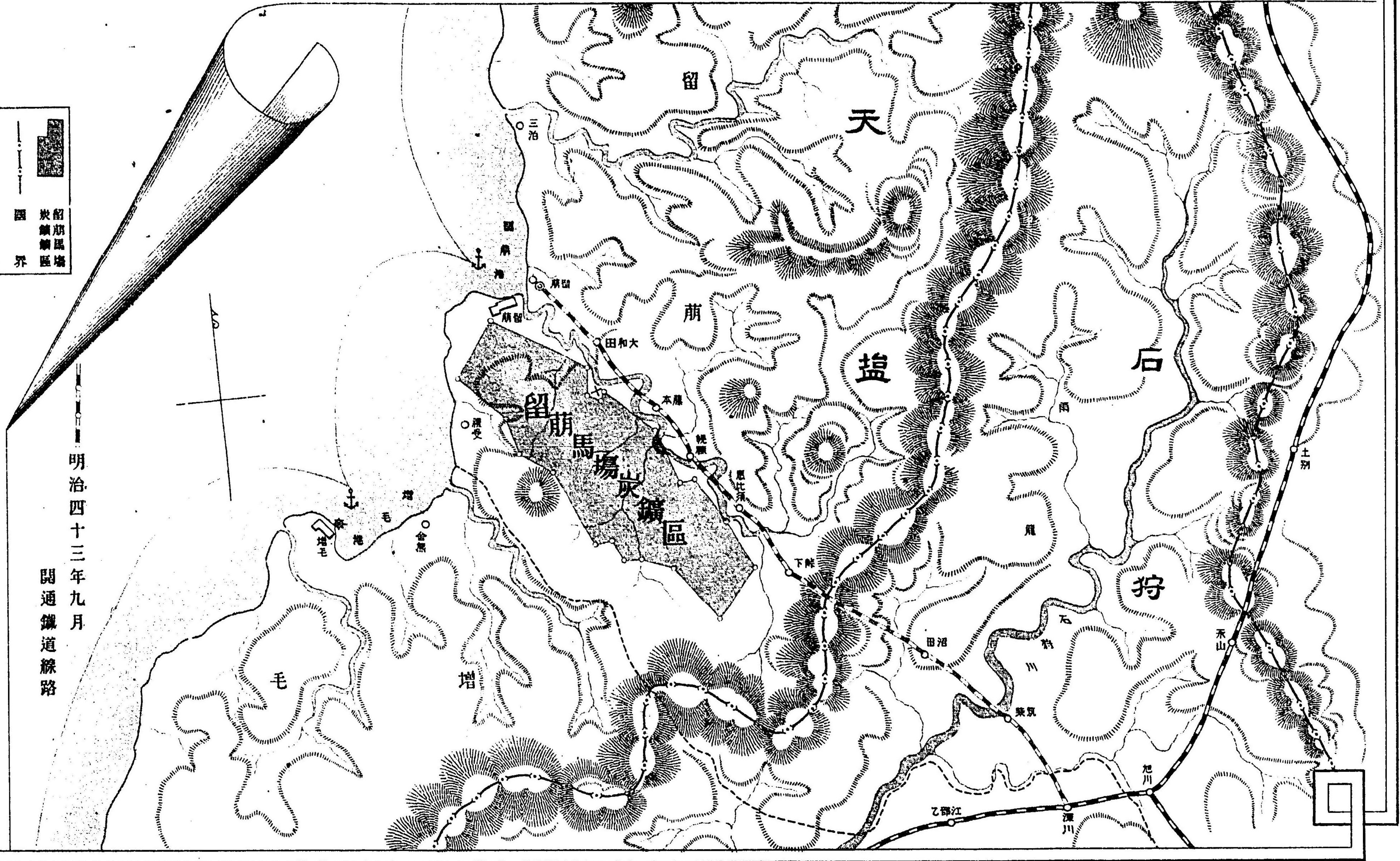
燈臺	未設鐵道	既設鐵道	町村	道路	郡界 國界
					炭礦區 留萌區



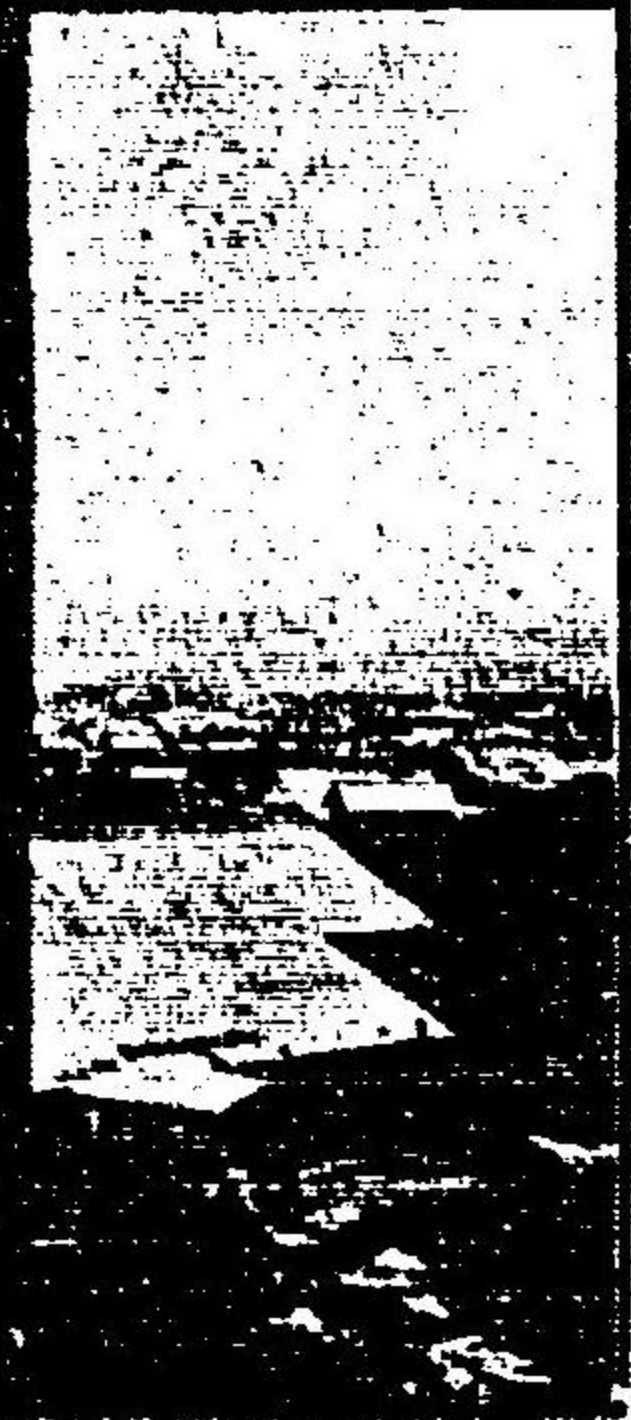
留萌鐵道線路略圖

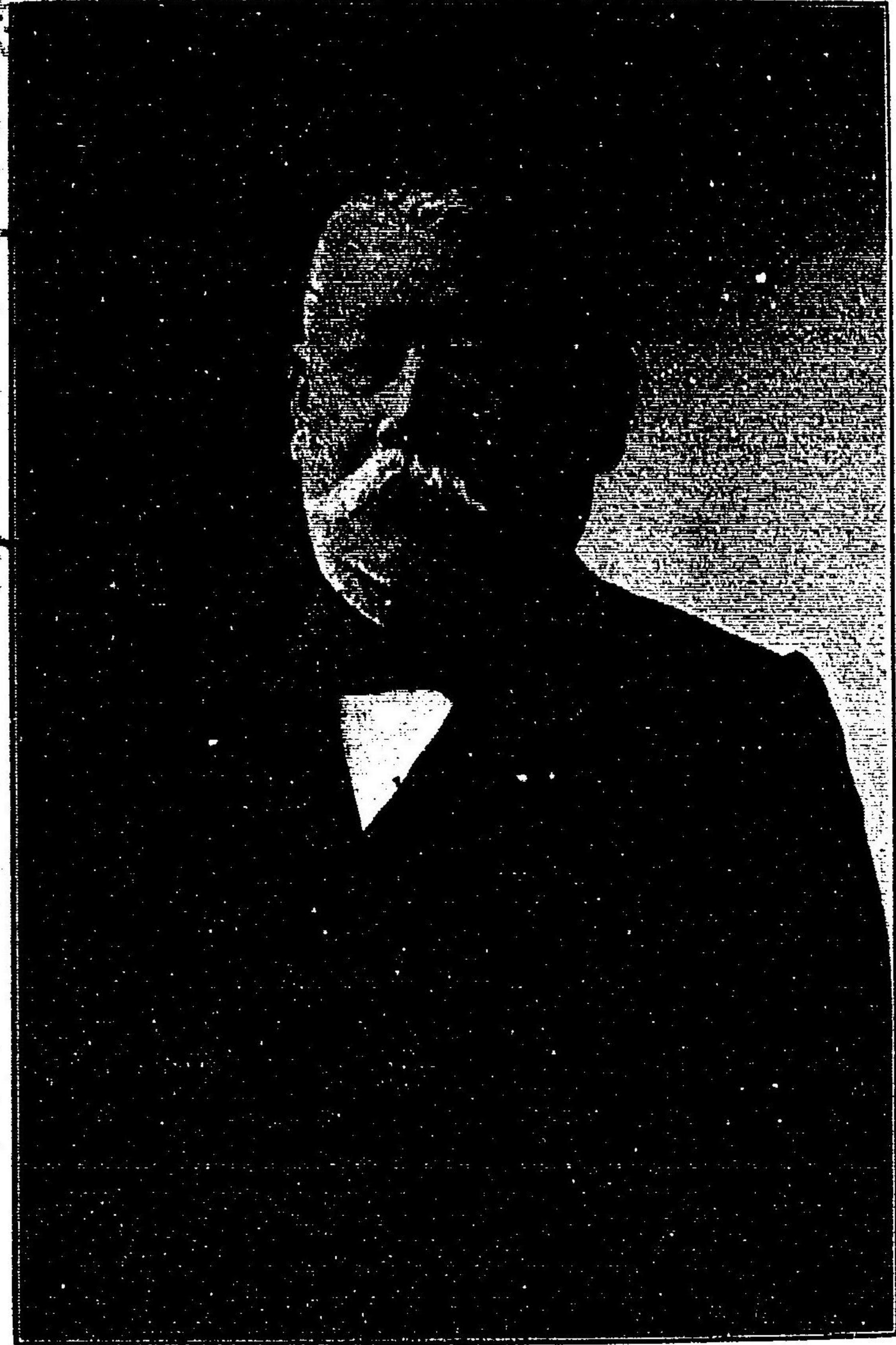
凡

未設鐵道	既設鐵道	町	道	郡	國	炭礦區
		村	路	界	界	區



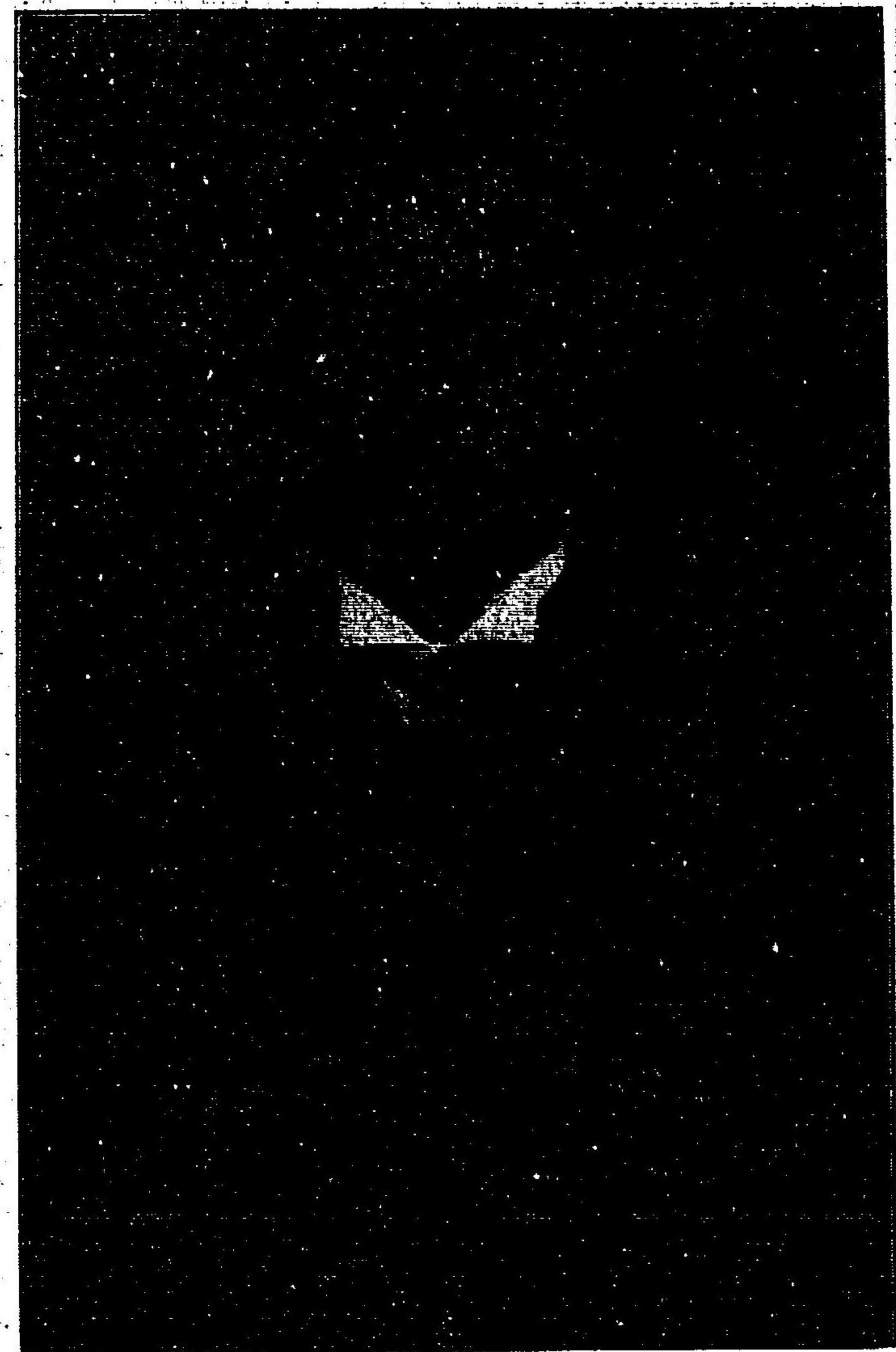
明治四十三年九月
開通鐵道線路





北海道廳長官河島醇君





增毛支廳長山口正長君



增毛町長水谷嘉一郎君



現消防組長佐藤喜代治君



留萌町長石澤兵吾君



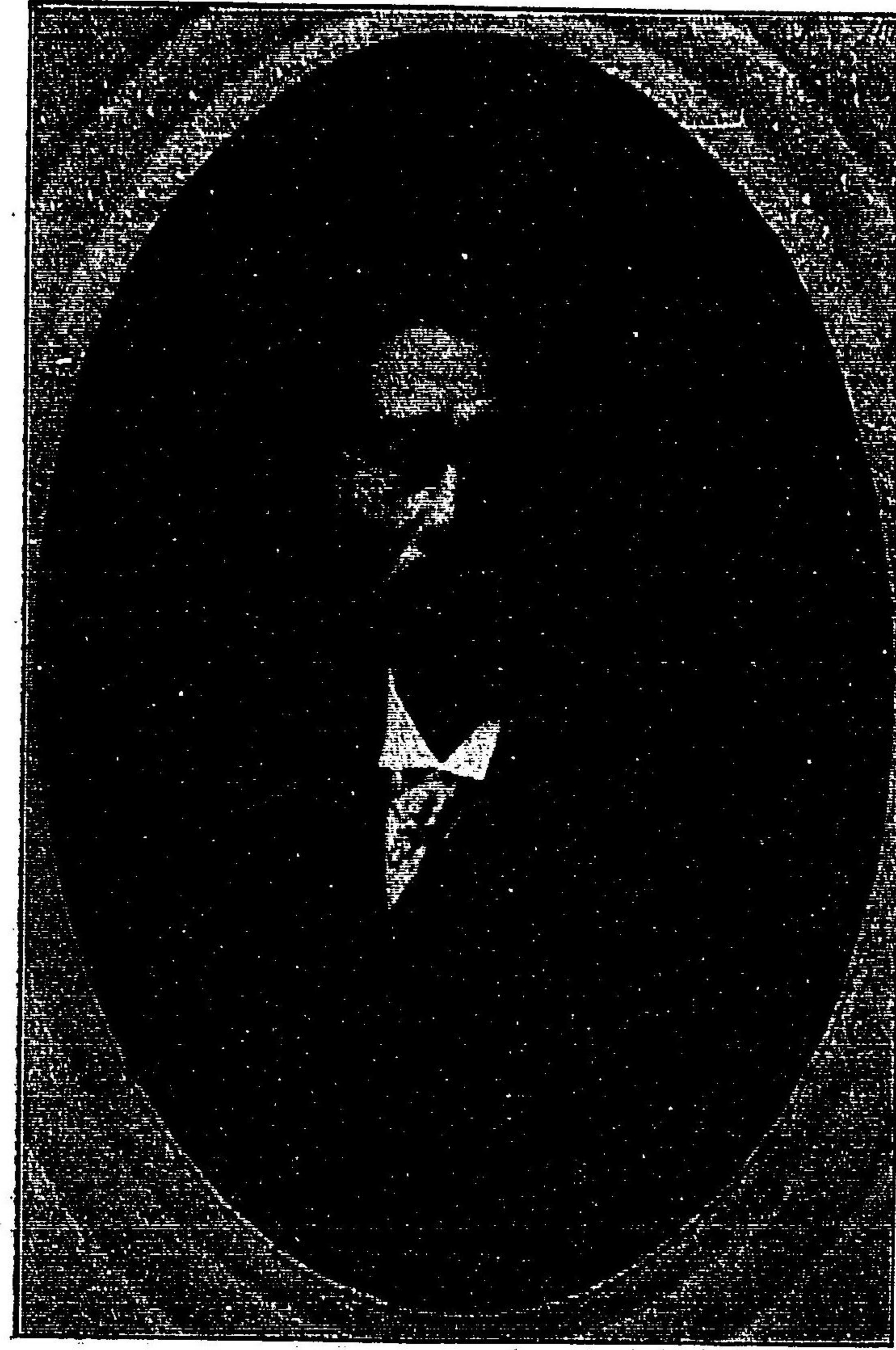
君郎太億嵐十五長組防消舊



君郎次直原菅長組防消舊



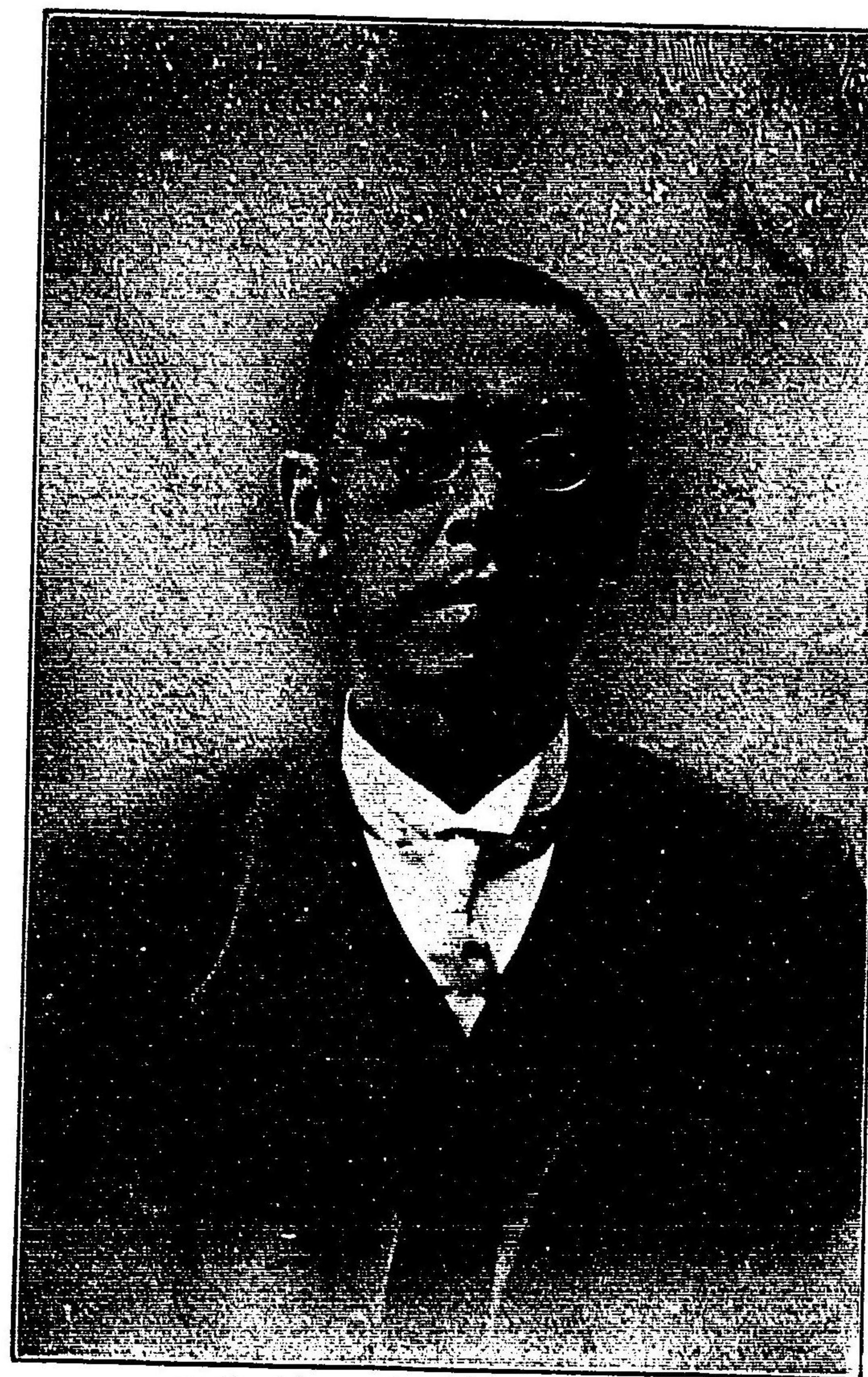
君輔之文橋高長村鹿鬼



君郎太郁場馬町表區坂赤市京東



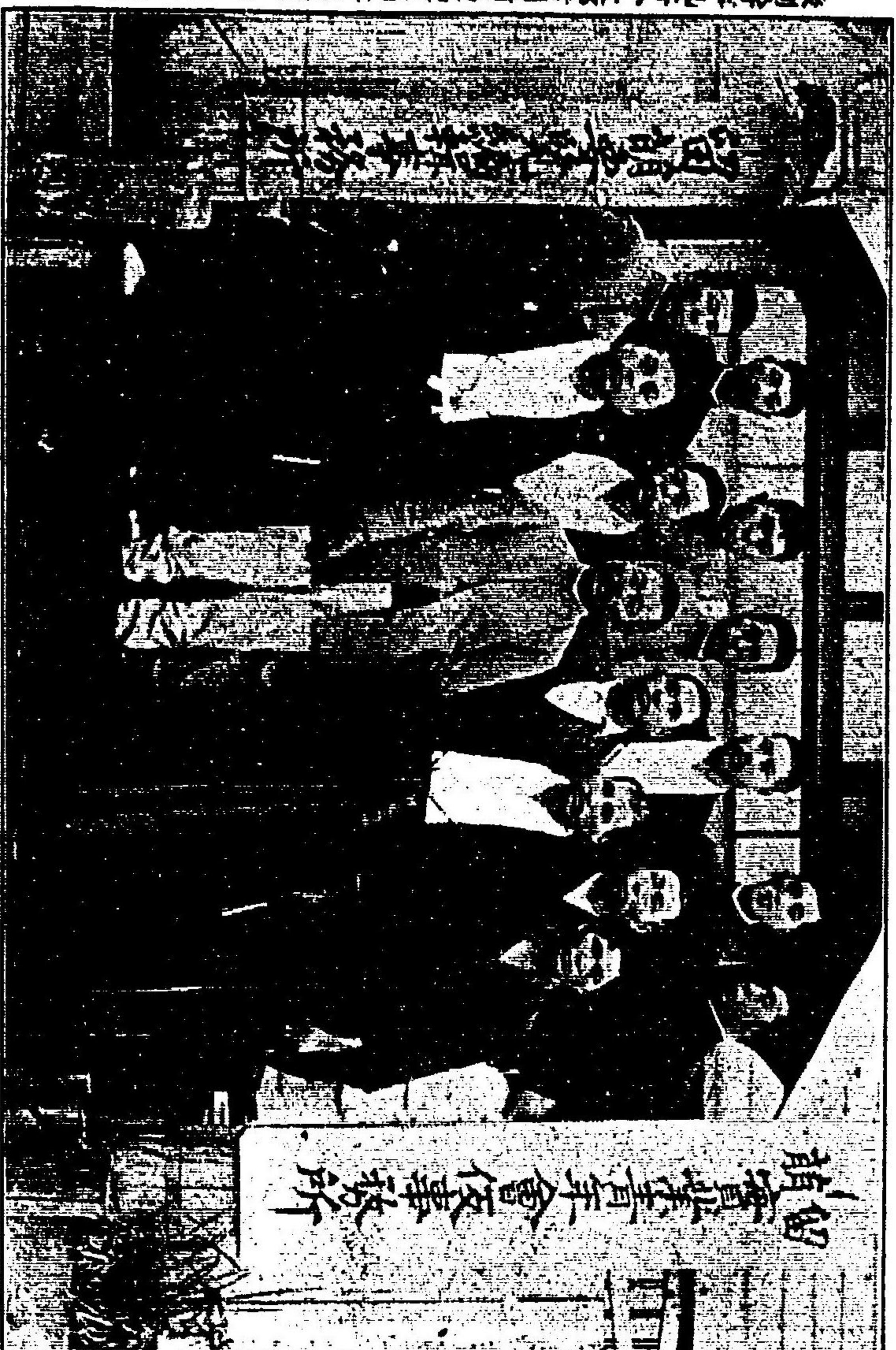
君郎太梅戸四長村尻燒



君也新田吉長村別山初



天鹽村長高橋龍太郎君



前列に右より幹事小澤久吉君同致月七内君會長佐藤隆君
 幹事高橋又平君
 中列編輯書記白月季藏君幹事瀨谷豐作君同東善之助君同中四
 外喜男君

留萌實業青年會役員

後列幹事丸谷小太郎君同對馬瑞君編輯主任時松梅壽君幹事
 時良吉君廣告委員船木治助君（出田平馬君及笠原冬君の兩
 幹事不在の爲め撮影されたり）



君郎次貞慈久長組消防菰



君直正藤進長村川深



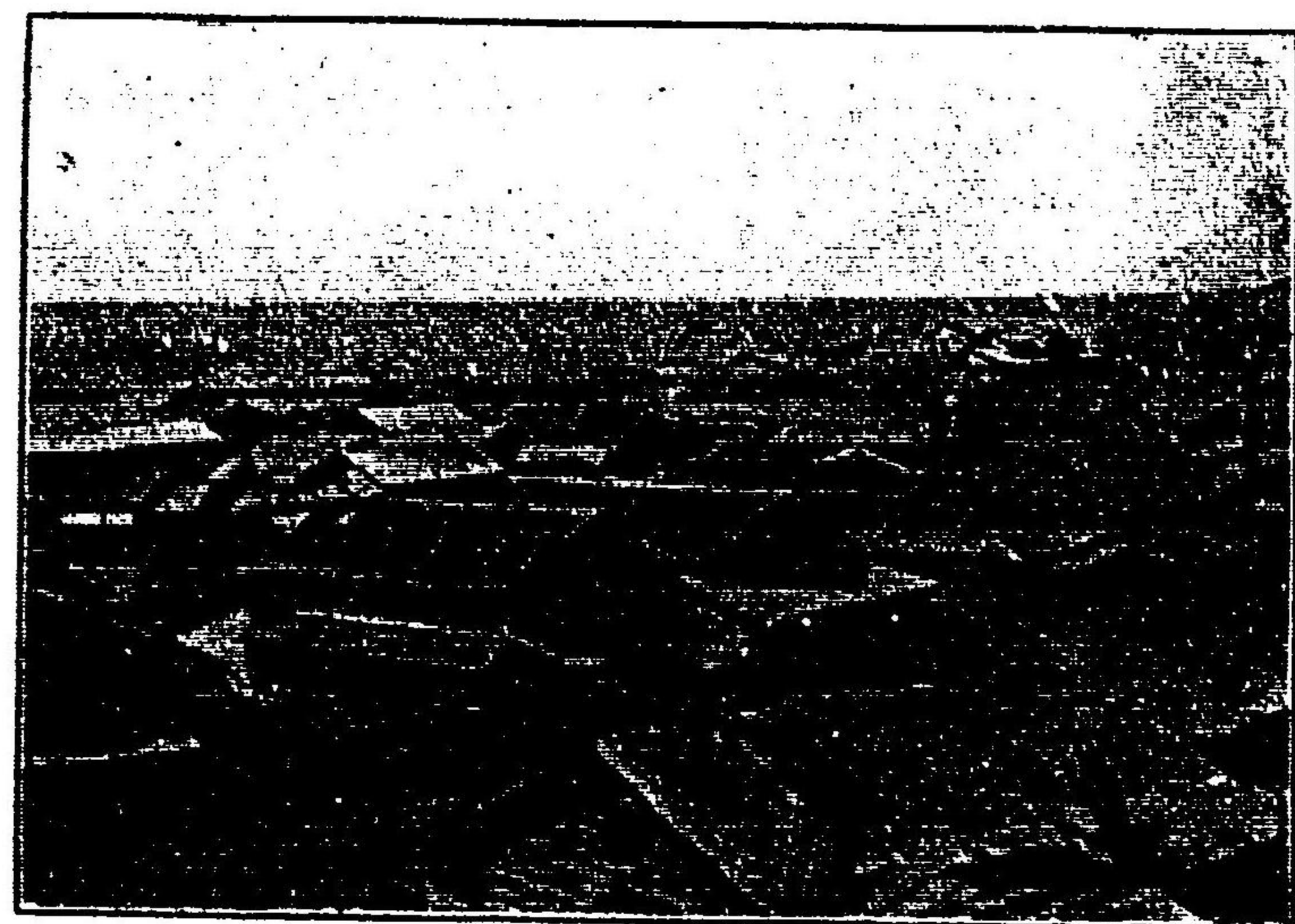
増毛町辨天通



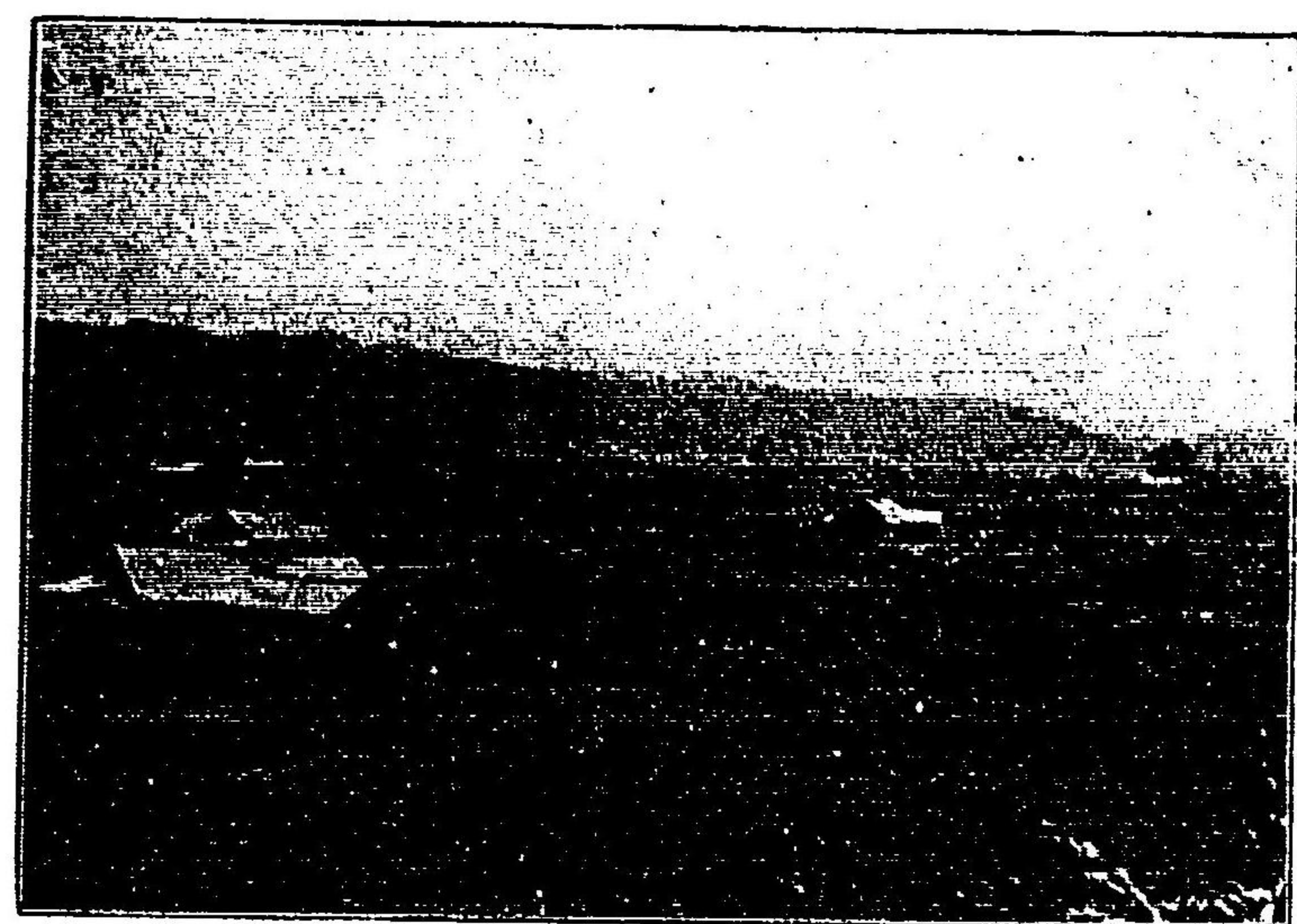
同上

留萌車場工事全景

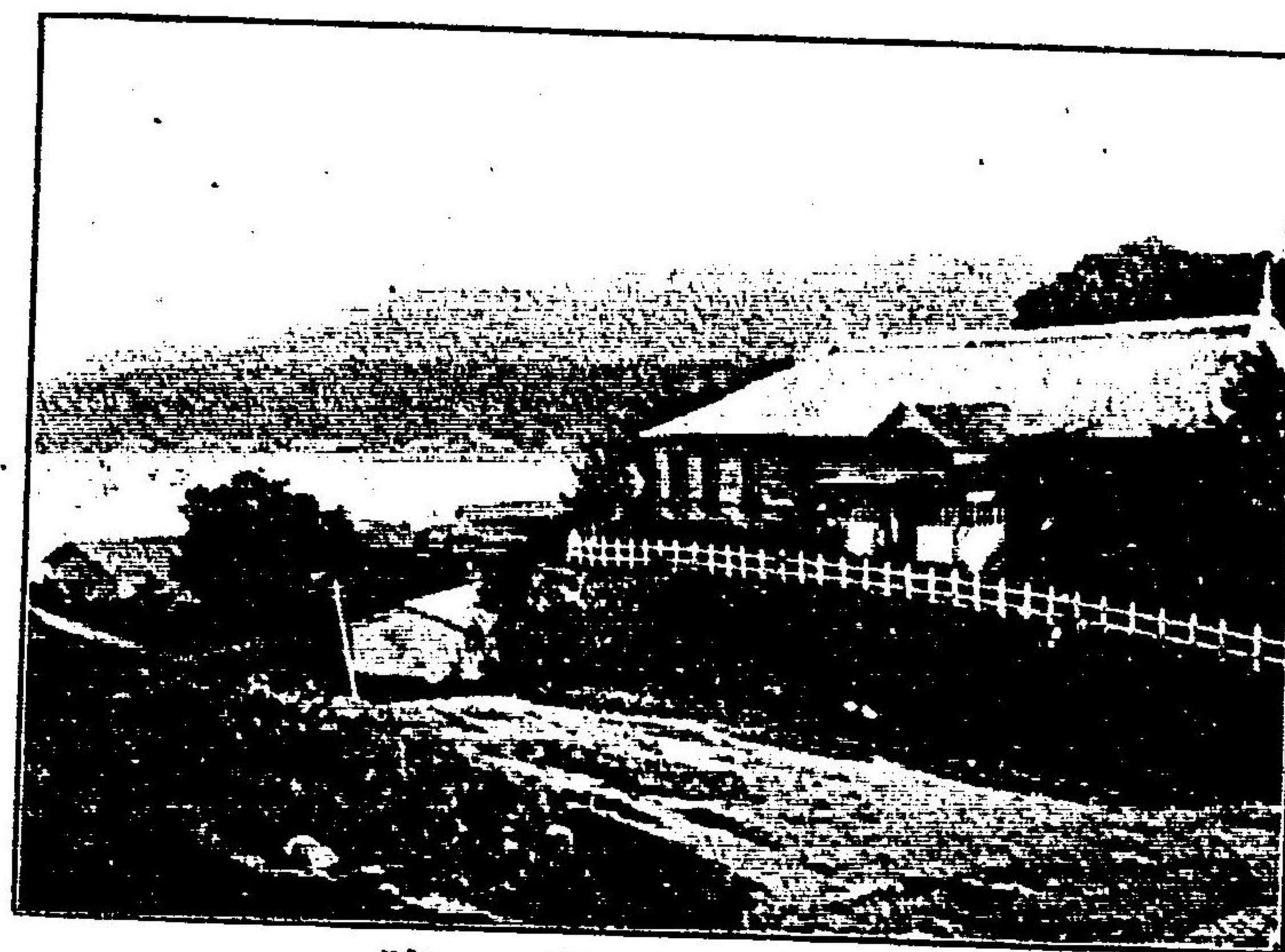




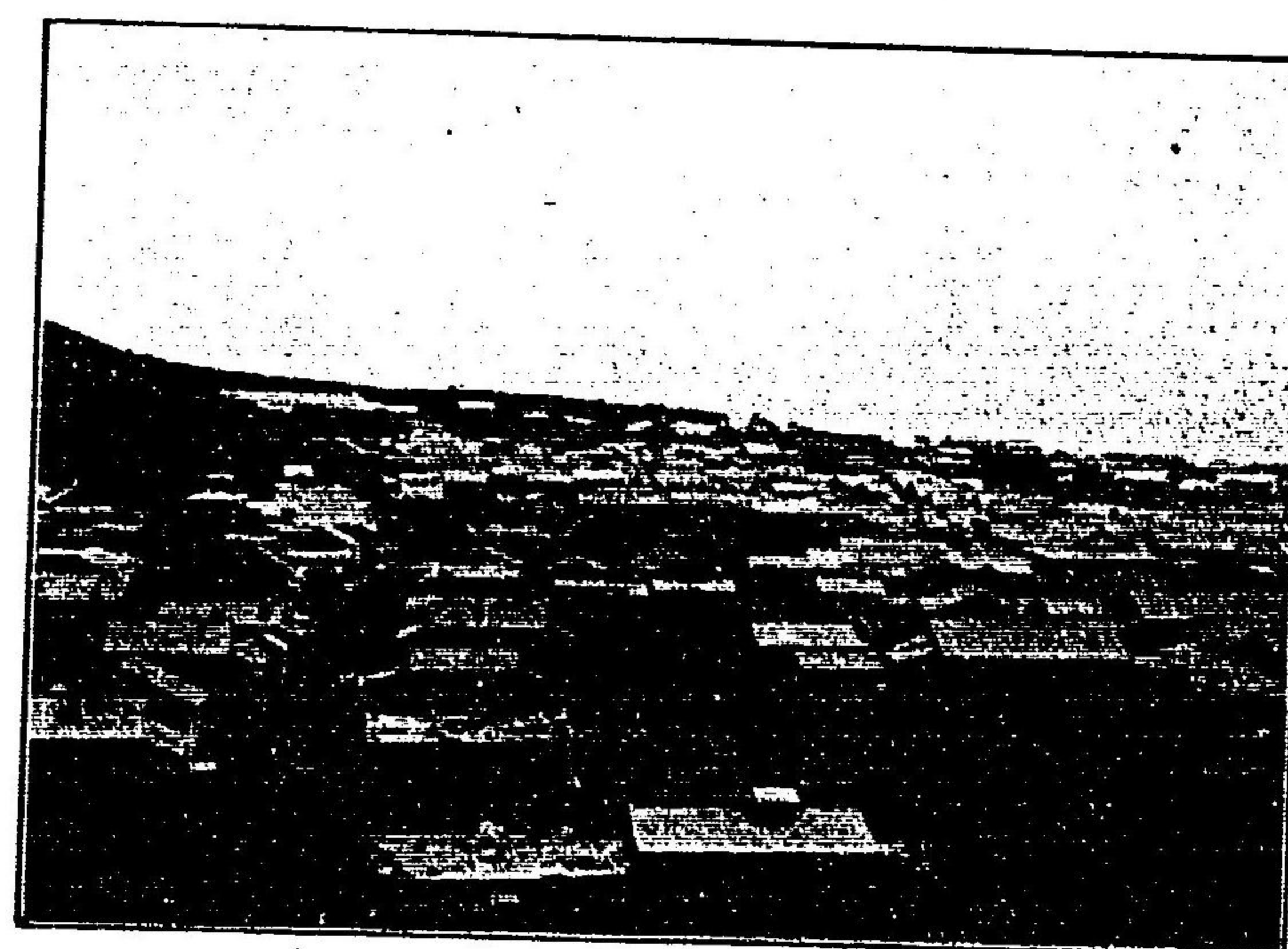
鬼鹿市街



苦前村古丹別九線



增毛病院



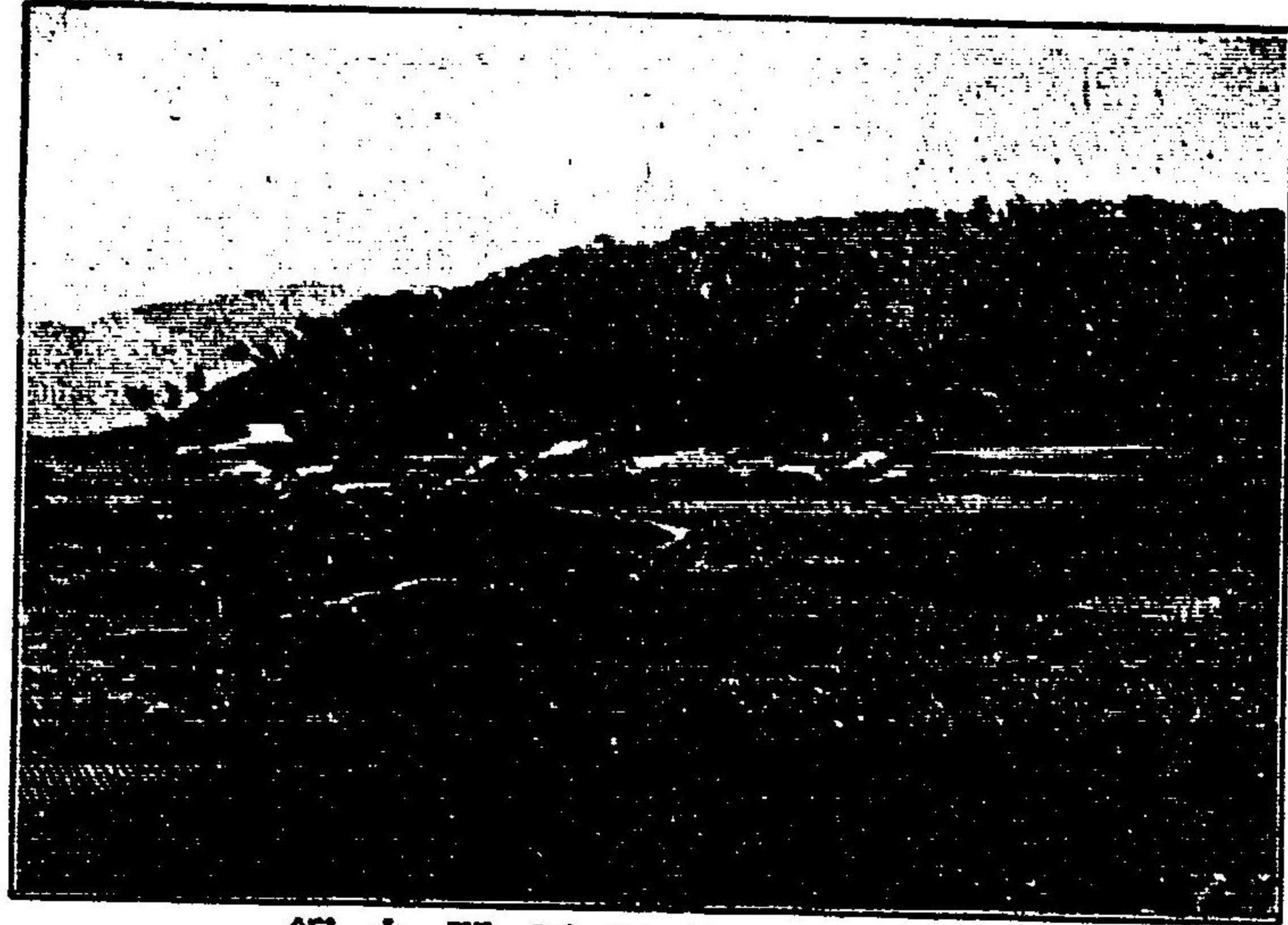
鬼鹿市街



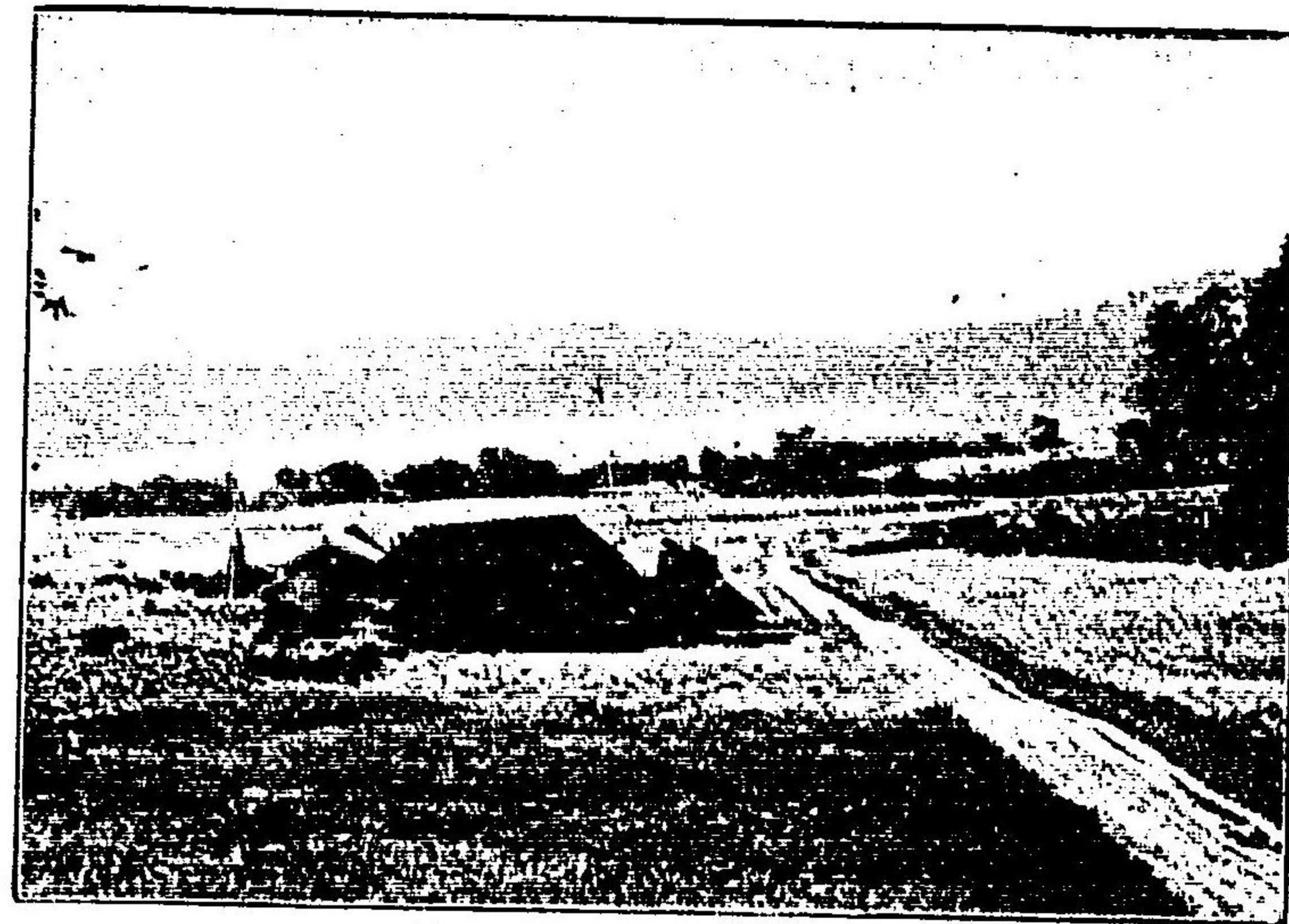
場役村及校學前苦



前所會村尻燒

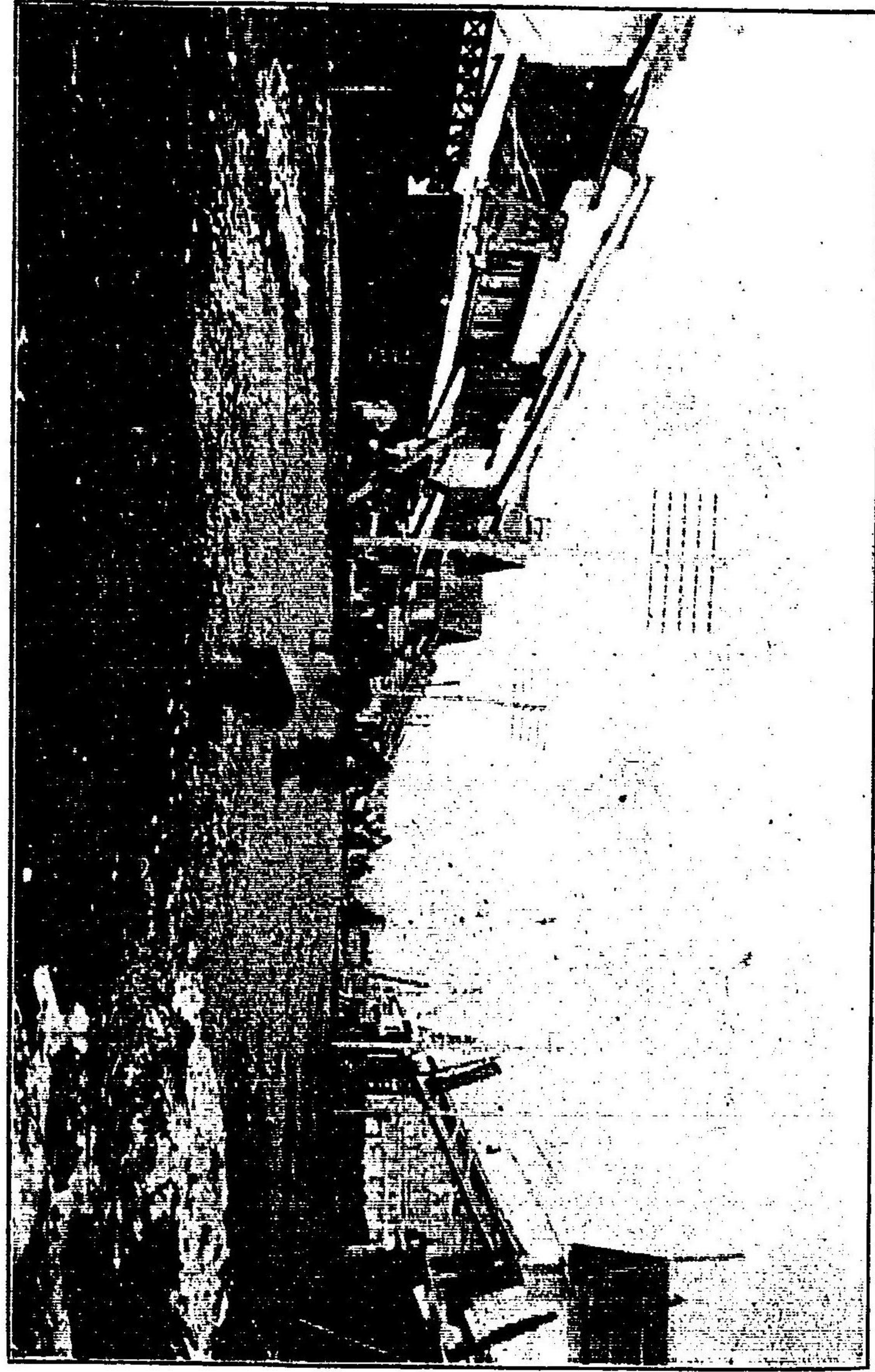


線九野原別丹古村前苦

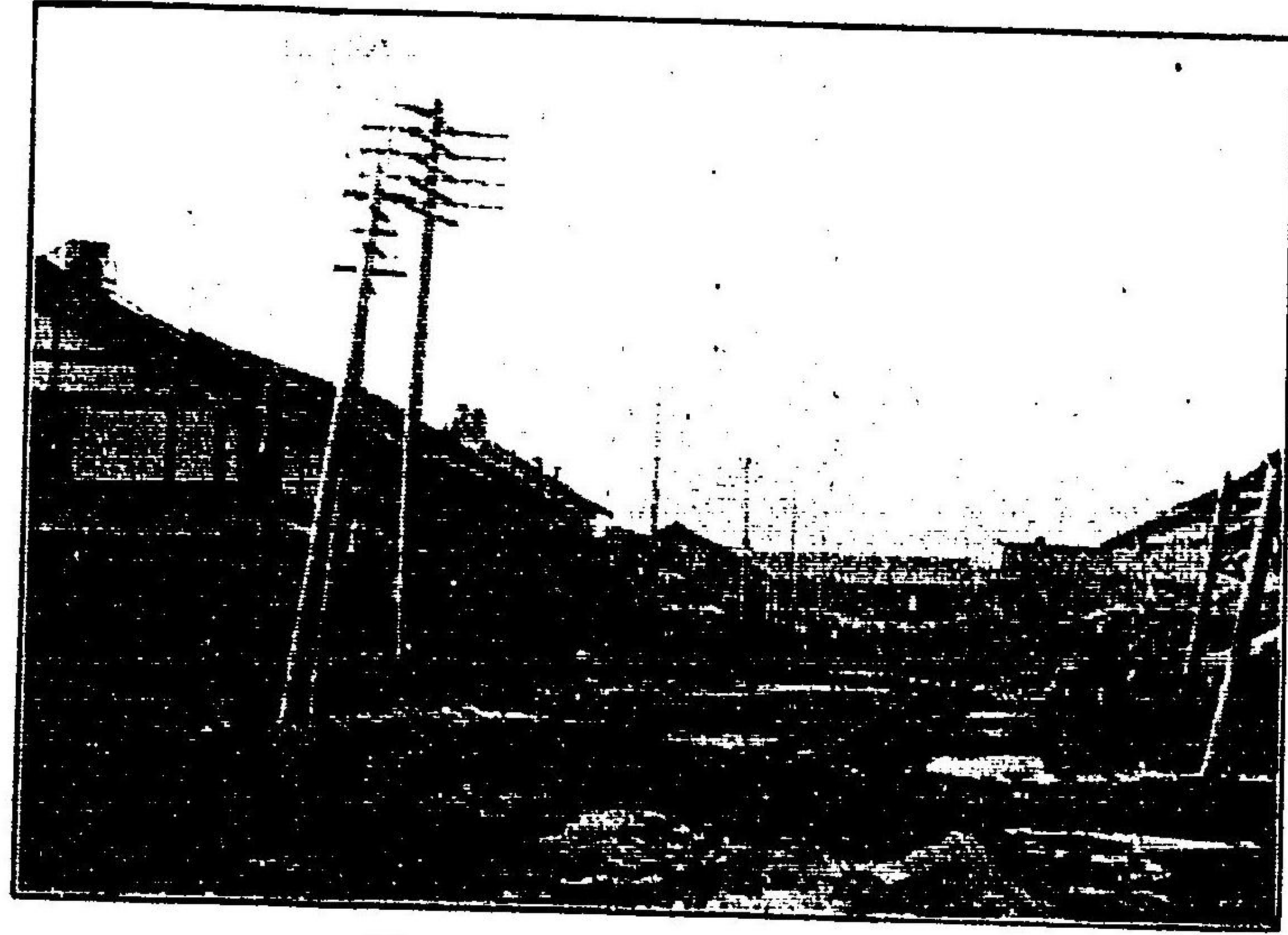


線一十上同

目 丁 八 町 本 川 深



校 學 小 川 深



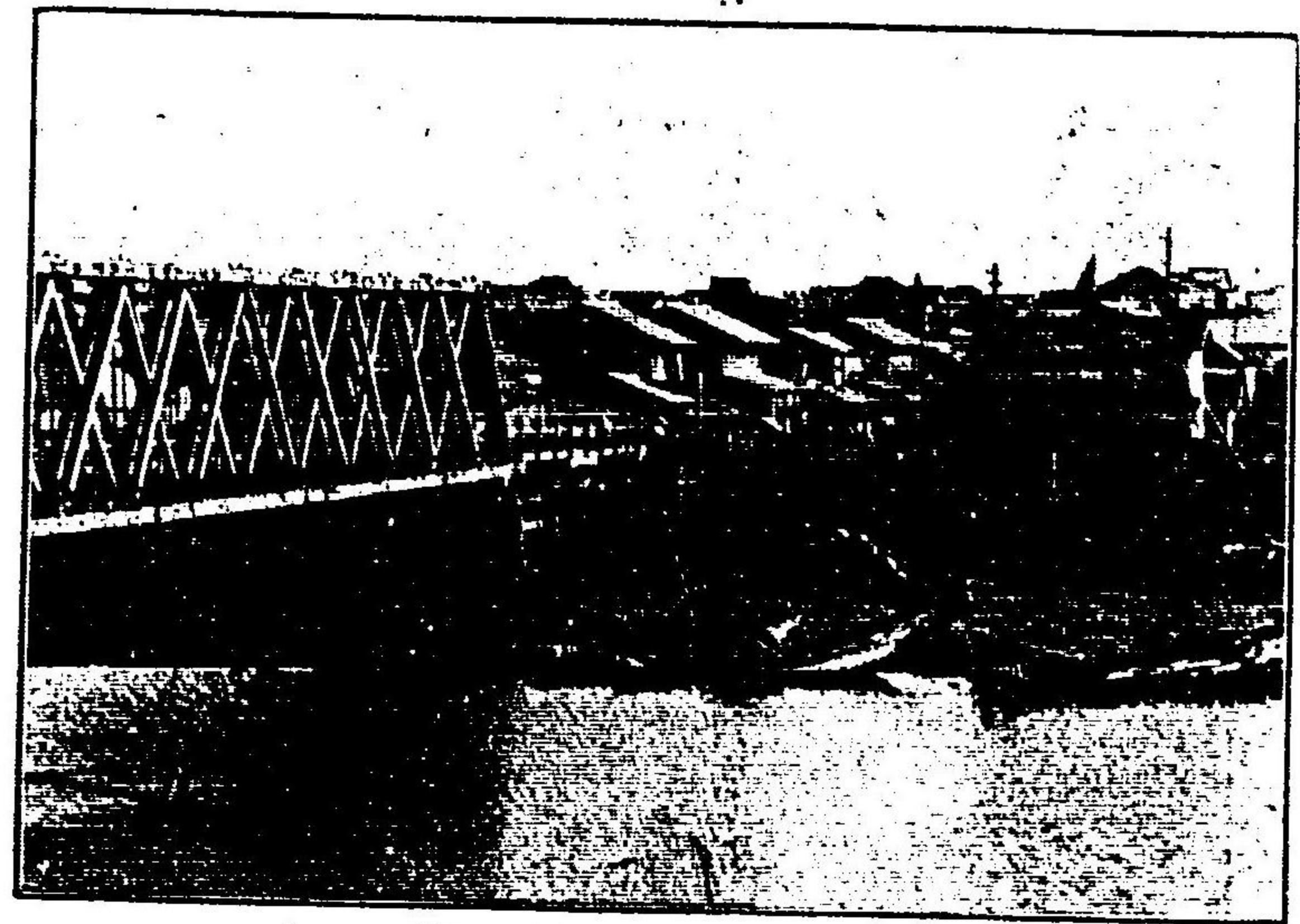
通 場 車 停 川 深

天鹽國要覽



我が天鹽國の疆域たる、西は樺太平沙相錯綜して、日本海に瀕すること約五十四里、海中
 燒尻、天賣の兩島を控へ、南は石狩國に隣り、其雨龍郡は、凸字形をなして國內深く墮入
 し來りて橋をなす、北は北見國に接し、東はシートートムシメブツ山脈の一角より、天
 鹽川の支脈ヲネブツ川と通じ、上川支脈管内に屬せる天鹽國中川郡を以て、石狩及北
 見に對し、國境は千餘里に及ぶ、海抜五千八十四尺に及ぶ、其他暑寒別岳、ウフイヌブツ
 るものをクンベツヌブツ山とす、海拔五千八十四尺に及ぶ、其他暑寒別岳、ウフイヌブツ
 山、濱益御殿、ボロシリ山等あり、皆な良材及礦物に富む。

此の如く重疊せる山嶽は、又多くの河川を流出せり、最も知られたるものは天鹽川にして
 流域七十七里餘に渡り、運材の便甚だ盛んなり、其他之れが支流たるサラベツ川亦二十七
 里を流る、古丹別川、小平薬川、留萌川、羽幌川共に國境より發して西海に注ぎ、緩流と



(一 共) 地 街 市 幌 羽



(二 共) 地 街 市 幌 羽

なりて曠野を濕し、稍々急激を加ふるものも亦運材に適す、されば又諸種の便益に利用せらるること尠しとせず。

海岸は一帶灣曲に乏しと雖も、魚介海藻に富む、其産物屬及産額に於ては、以下別項に於て詳説する所あるべし。

天鹽國は留萌郡、増毛郡、苫前郡、天鹽郡、中川郡、上川郡を含むと雖も、多くは増毛支廳の管轄に屬す、中ち中川、上川の二郡は上川支廳の管轄に屬す、されば以下之れを略さん。

面積、廣袤、周圍、及沿海線、戸數、人口

郡別	面積	廣袤		周圍	沿海線	戸數	人口
		東	南				
留萌郡	六、二四二	九、三四	一、二三四	四、八二〇	九、一九	三、一九七	一、六九六
増毛郡	二、三六七	七、二二	六、一〇	二、五三四	九、二五	二、一三一	一、四六七
苫前郡	七、七一	八、二七	一、五二五	五、一〇〇	一、九一四	四、〇四六	二、七五〇
天鹽郡	一、〇七八七	一、一三六	二、五〇四	八、二二	一、五二七	一、四一三	八、五〇六
計	二九、二九〇	三八、〇一	六、〇〇一	二〇、七二九	五四、一三	一〇、八〇五	六三、九二九

地勢

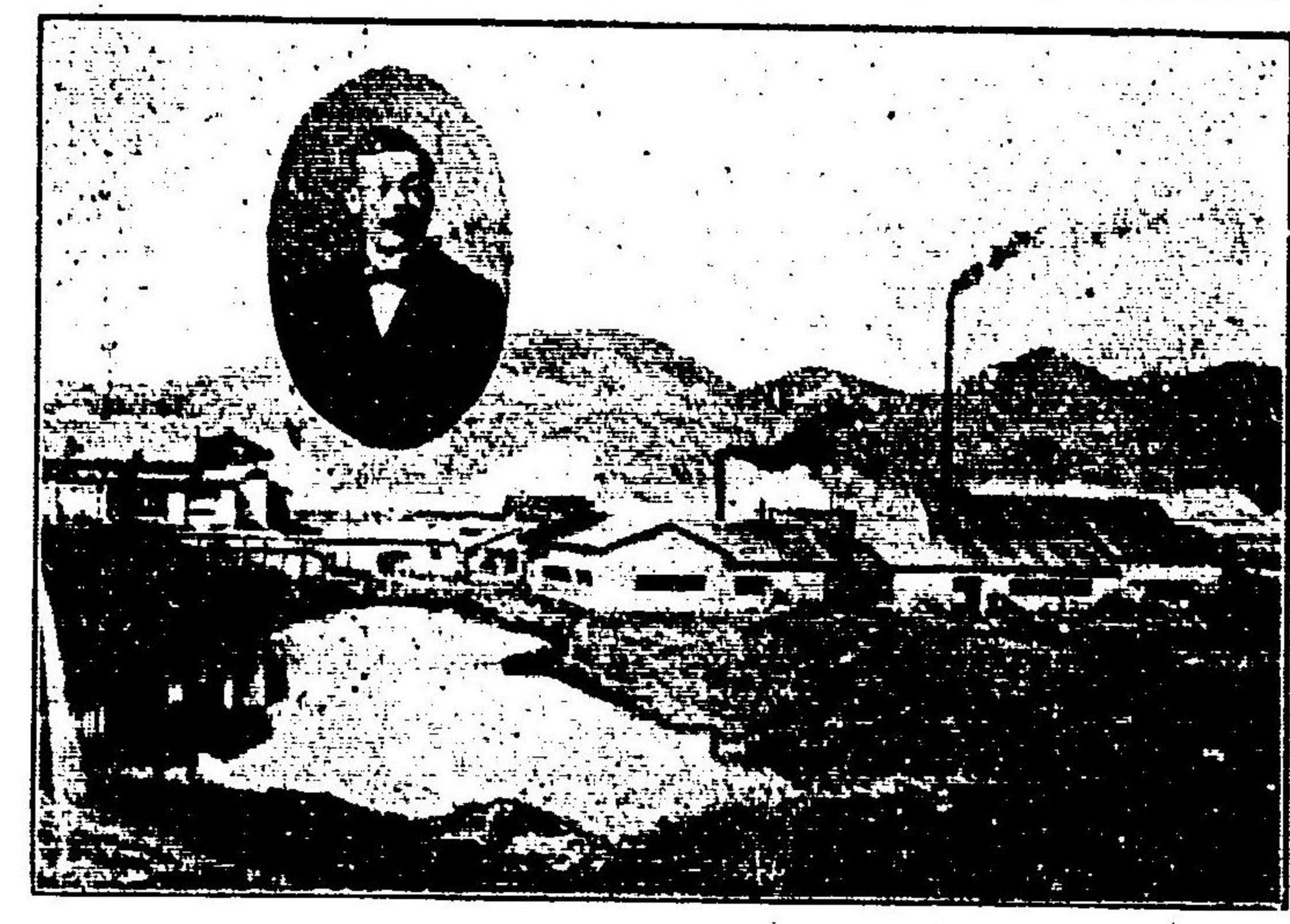
留萌郡 南は増毛郡と相接し、東は一帶の山嶽を以て石狩國雨龍郡と境を劃し、北は苫前郡に交り、西は日本海に瀕す、郡内に留萌川、小平薬川の二流ありて、廣く平野を濕し、以て日本海に入る、其兩岸、地味肥沃にして最も農耕に適し、又炭田に富む、郡中留萌港は最も般販を極むるものなり。

増毛郡 南は石狩國濱益郡と、クンベツヌプリ山を以て境を交へ、東は連綿たる暑寒別山の山脈を以て、石狩國雨龍郡と境を劃し、北は留萌郡に隣り、西北は日本海に瀕す、郡内山脈起伏し、暑寒別川、別前川、箸別川、信砂川の諸川紆曲轉折して其間を流る、而して流域僅に耕牧に適するのみ、其暑寒別川の海に注する處、増毛市街あり、北海道廳増毛支廳、御料局増毛支廳、増毛區裁判所、増毛警察署等の所在地にして、市街の北方に増毛港を擁す、背面は一帶に丘陵を負ひ、港内水深く、碇繋最も便にして北海道西海岸中小樽以北の良港と稱せられたり。

苫前郡 南はオピラウシユベツヌプリの山脈を以て、留萌郡と界を交へ、東はビツシリ山脈を以て、雨龍郡を劃し、北は天鹽郡に隣り、西は日本海に瀕す、天賣、焼尻の兩

島之に屬し、郡内古丹別川、羽幌川、築別川、茂築別川、朱參邊川、歌越別川、風連別川等の諸川、源を國境に發し、蜿蜒西に流れて海に入る、川の兩岸には幾多の良耕地あり、其最も肥沃なるは、古丹別川、羽幌川、築別川の流域なりとす、又屋喜津内川附近よりは少量の石炭を産す、郡内最も繁盛なるは羽幌村にして、羽幌川に沿ひて井然たる小市街を形れり、東に羽幌農村あり、最も農耕に適す、羽幌川の上流に登りては又炭礦ありと云ふ上川郡名寄村を距ること僅に數里に過ぎず。

天鹽郡 南はオタコシユベツ川を以て、苦前郡と境を劃し、東はシートートムシメヌプリ山脈の一角より、天鹽川の支流コックネツ川に通する一線を以て、中川郡と界を交へ、北は北見國宗谷郡と相接し、西は日本海に瀕す、郡中河川の主なるものは天鹽川、宇遠別川の二流とす、天鹽川は最も長大にして本道五大川の一として西の母川と呼ばれ、水流最も緩かに、源を天鹽岳より發して郡の東南部より徐々として天鹽原野に曲折し、日本海に入る、川の兩岸は平野數十里、幾多の泥炭地を交ふと雖も、概ね土地肥沃にして、最も耕牧に適す、河口に天鹽村の市街あり、鮭、鱒、蜆、及蝦夷松、樺松、其他良材を運出するを以て名あり。若し夫れ他日流れに沿ふて鐵道敷設の日あらんか、水陸相待て交通最も利便を極めん。



工場並場主

留萌港

佐藤隆工場

電話
電略
番

鐵工部
木工部
精米部

衛生ト設備
親切ト丁寧

は即ち

留萌港

中

中居旅館

の目的

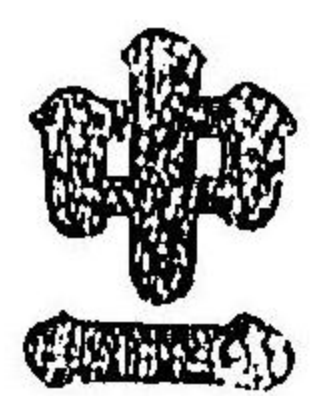
履物
雑貨

商業部

衛生ト設備
親切ト丁寧

は即ち

留萌港



中居旅館

の目的

履物
雑貨

商業部

拜啓毎度御引立に預り候段奉謝上候小館は當町の中央に
候故乗船乗車の便利は勿論町内の御用便には此上もなく
誠實丁寧に御取扱宿泊料も精々勉強仕り殊に拓殖移住の
御方様には特に割引を致し且つ小館は留萌河畔に候へば
御滞在の御氣散に無賃の小舟に遊漁器を具備しあれば一
度御投宿の上足らぬ處は御遠慮なく御申附何卒御愛顧
御引立の程伏て奉懇願候 頓首

留萌港南紀念通り橋詰

北越館



旅遠藤兵太郎

電話
電略〇五(又)六二番

祝

天鹽國要覽之發刊

火藥商

今

留萌港

坂本定吉商店

電略ヤマサ又ハヤ



留萌港東善之助君

世界の製藥販賣乃大王店

藥種

留萌港大通

卸小賣

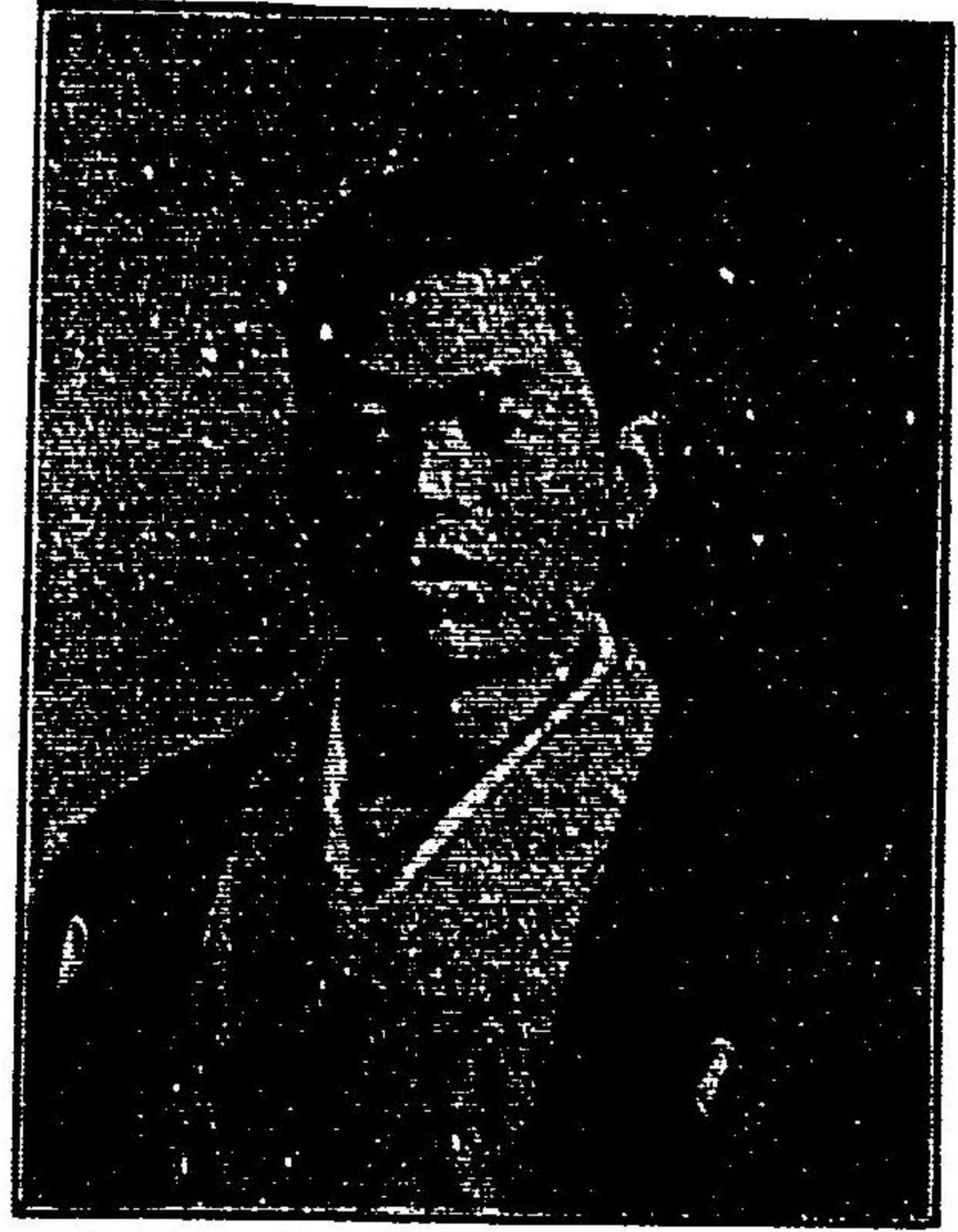
化粧品商 東藥舖支店

雜貨

留萌港北紀念通

東藥舖本店

業務 勉強 實誠 廉直 耐忍 乃大王店



留萌港東善之助君

世界の製藥販賣乃大王店

卸小賣

留萌港大通

藥種

化粧品商 東藥舖支店

雜貨

留萌港北紀念通

東藥舖本店

業務
勉強誠實
廉直耐
忍乃大王店

海陸物産委託賣買

留萌港

正田村正藏

電略(タムラ)又ハ(タ)

土地賣買仲立業

海陸物産委託賣買

留萌港

正 川村正藏

電略タムラ又ハ(夕)

土地賣買仲立業

奮闘努力は當店の特色

◎桃太郎印コイル天足袋特賣店◎

吳服太物洋織物

留萌町北記念通

高橋文平商店

電話 番

和洋小間物雜貨

◎甲府土屋合名會社葡萄酒卸小賣◎

祝

天鹽國要覽之發刊

留萌港

明治學士望月七内

電話番

吳服太物

洋和小間物

米穀荒物

官煙鹽小賣所

留萌港

中三小尾證明商店

電話
電略ヲヒ(又ハ)ヲ



君吉良崎芝

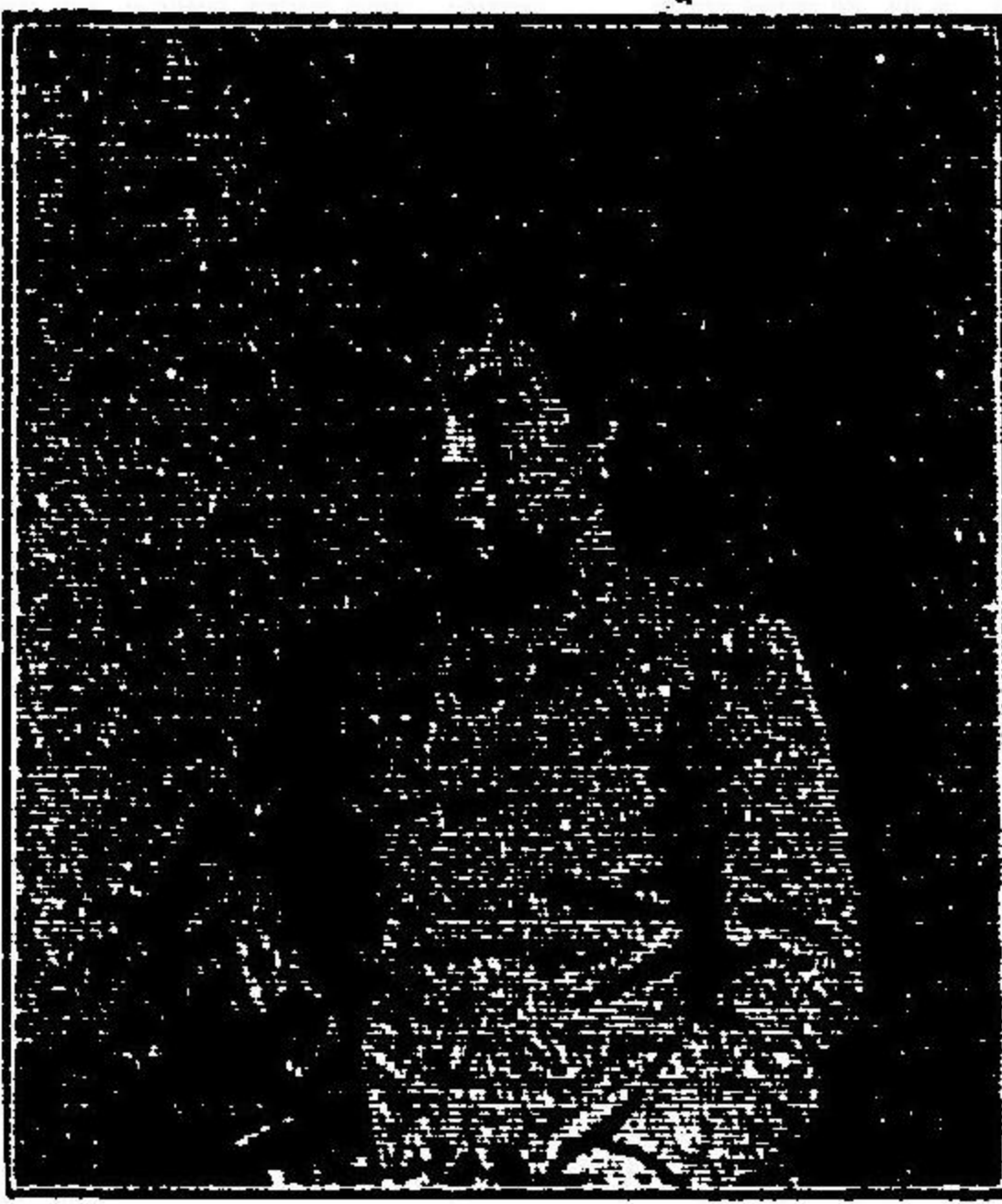
馬具
靴類
製造
販賣所

留萌港南大通リ



芝崎商店

電略シバ(又ハ)シ



君吉良崎芝

馬具
靴類
製造
販賣所

留萌港南大通り

り
芝
崎
商
店

電話シバ(又)シ

九

米穀賣買業

留萌港

今田畑賢二

電話
番
略(夕ハ夕)又ハ(夕)

田畑精米所

米穀賣買業

留萌港

田畑賢二

電話
電略(マハタ)又ハ(タ)番

田畑精米所

御料理仕出し

鰻蒲焼

柳川鍋

本館は留萌第一の勝地を占め風光絶佳なり其設備雅俗両面趣味に適す

留萌町留萌通

清泉館

電話
電略

貸座敷
料理店業

留萌新廓

山南部樓

電話

番

樓主 川口専次郎

貸

座

敷

業

留萌港新廓

桃開

電話

樓主 五十嵐ヤエノ

番 樓

貸座敷
料理店業

留萌港新廓

初 萌 庵



阿部貞藏

電話

番

破天荒の最特價店



弊店は最新式の裁縫を以て地質選擇最も責任と信用を重じ誠實迅速調進するを特色とす

留萌港辨天通り

企 上 島 等 洋 服 店

電略ウエシマ(又ハ)ウ

祝

天

鹽

國

要

覽

發

刊

留 萌 港

木 材 業 山 本 音 吉

電略ヤマモト(又ハ)ヤ

破天荒の最特價店



弊店は最新式の裁縫を以て地質撰擇最も責任と信用を重じ誠實迅速調進するを特色とす

留萌港辨天通り

全上島等洋服店

電略ウニシマ(又ハ)ウ

祝

天

鹽

國

要

覽

發

刊

留萌港

木材業 山本音吉

電略ヤマモト(又ハ)ヤ



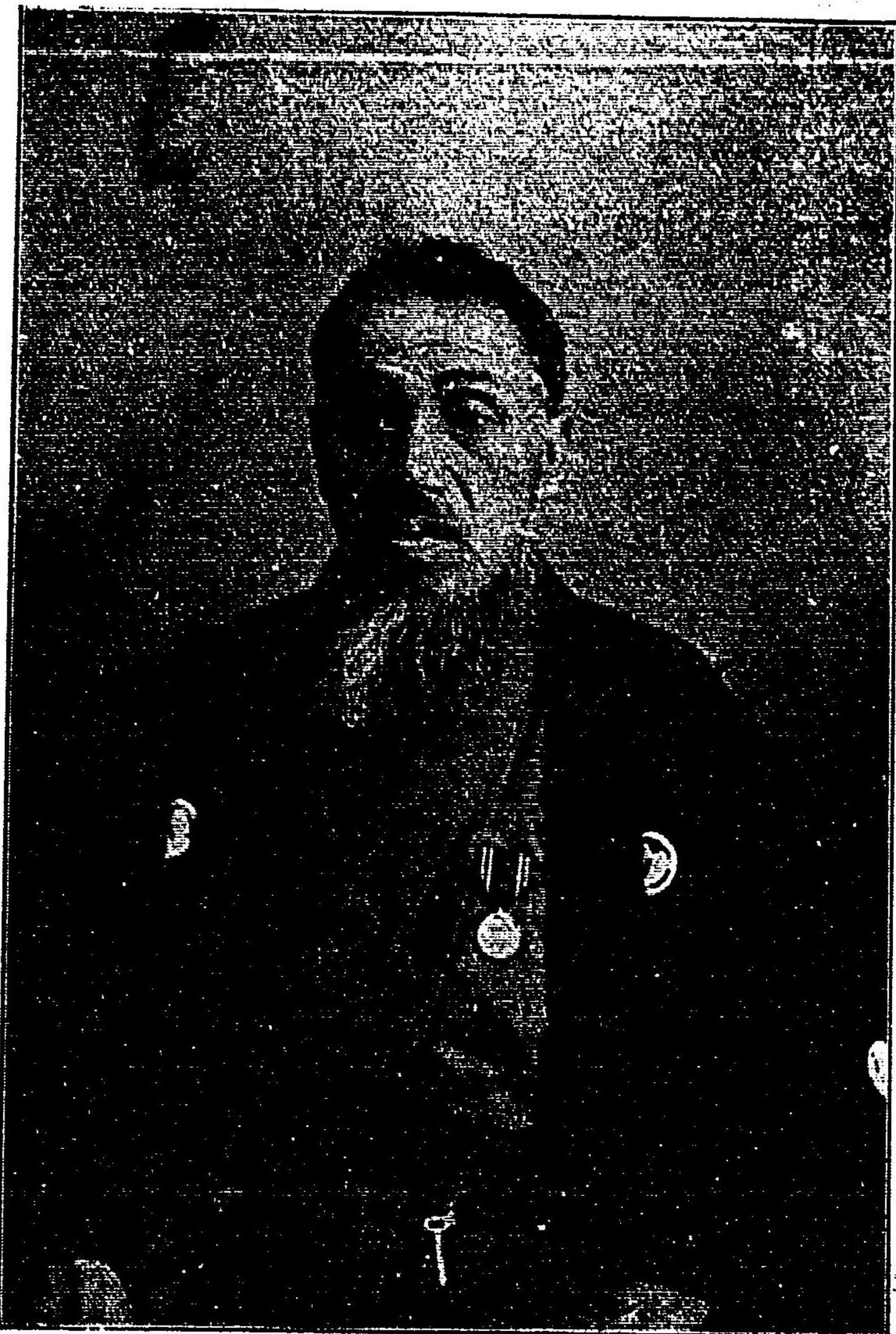
庭家君雄秀下木 港萌留

土地測量の
依頼に應ず

留萌港

木下測量部

電略キノシタ(又ハ)キ

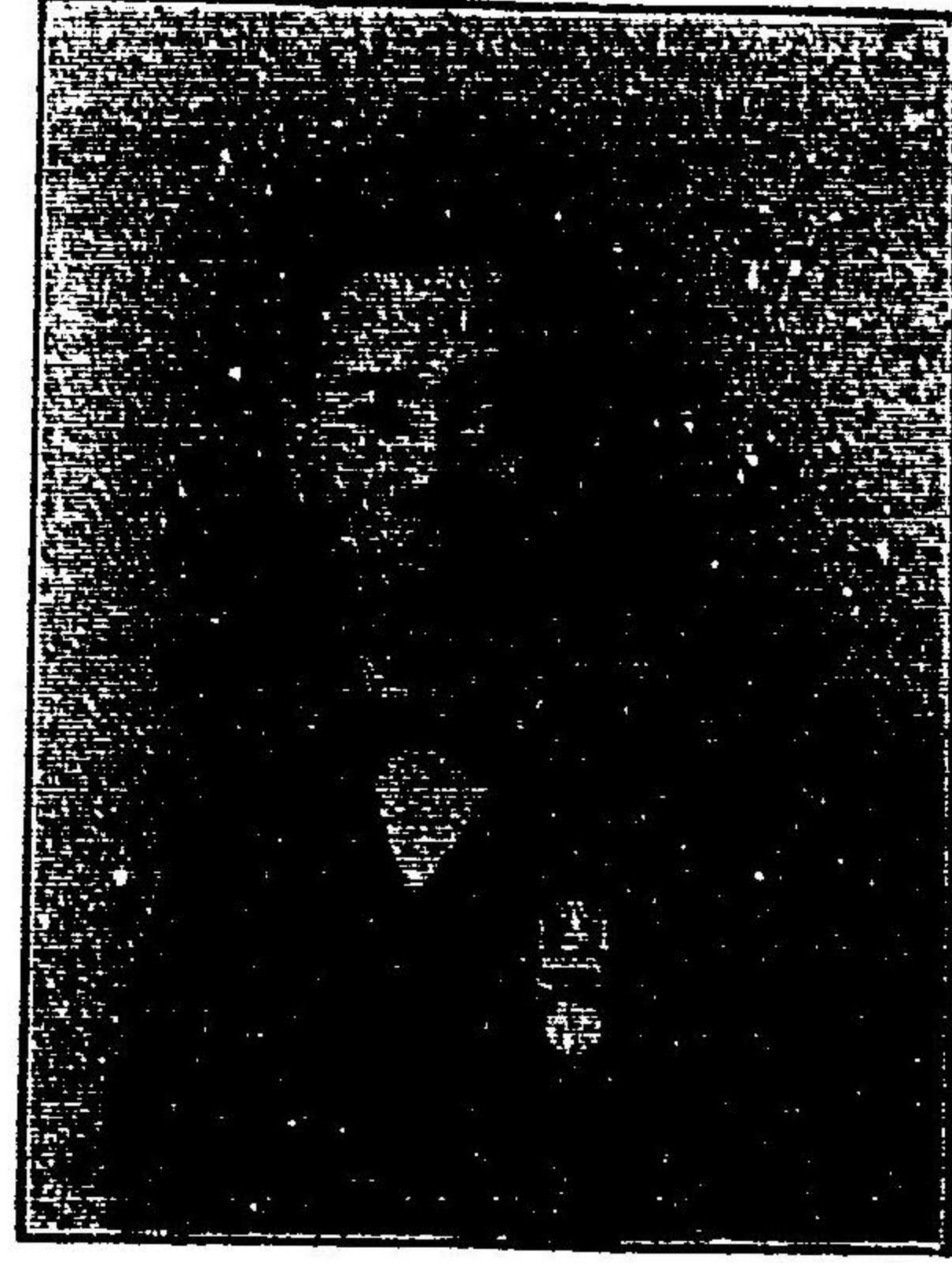


君郎四彦藤伊 港萌留



留萌港 田邊文輔君家庭

117



留萌港 佐藤時次君

萬打及物
農具一切

仙

留萌港

佐藤時次鐵工場

電略サト(又ハ)サ

118

祝

天鹽國要覽發刊

木材業

留萌港

又 中川仁吉

電略ナカ(又ハ)ナ
振替貯金三六八番



點燈請負業

便利舎

舎主 松藤七

○市中御用達

便利舎内

市中、劇場
口上、廣告
諸廣告回章
百般の御使
其他市外の
態夫御需め
に應ず

大弓	遊技部
園基將棋	俱樂部
依託賣品	代理部
諸新聞雜誌	縱覽所
諸看板	調進所
留萌	合資會社製造
ラムネ	御配達
サイダー	

祝

天鹽國要覽發刊

木材業

留萌港

又 中川仁吉

電略ナカ(又)ナ
振替貯金三六八番



點燈請負業

便利舎

舎主 松藤七

○市中御用達

便利舎内

市中、劇場	大弓	遊技部
口上、廣告	團恭將棋	俱樂部
諸廣告何章	依託賣品	代理部
百般の御使	諸新聞雜誌	縦覽所
其他市外の	諸石板	調進所
態夫御需め	留萌	合資會社製造
に應ず	ラムネ	御配達
	サイダー	

祝

天鹽國要覽之發刊

三上醫院

留萌町

院主 醫學得業士 三上繁八

電話
電略(ナカ)又(三)

祝

天鹽國要覽發刊

鈴木醫院

留萌町

院主醫學得業士鈴木兵太郎

電話(リキ)又(リキ)番



留萌町病院院長
醫學士板本芳二君家庭



留萌町病院院長
醫學士 榎本芳二君家庭



留萌港 鳥海直隆君



留萌港鳥海直隆君

三

○弊所の特色は
期日の正確と印刷の
鮮明と價の廉なとにあり

美術百般印刷業

北海道留萌港

本間印刷所

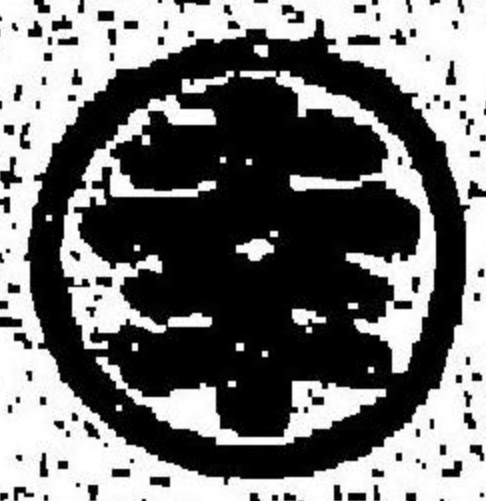
電話(ホ)

即席

御料理仕出し

並ニきえば

留萌町



雨宮マス

通略(〇ノ)

祝

天鹽國要覽發刊

御料理

仕出し

留萌港

帝板山隆

山田商店
 諸君ノトル
 同目鏡
 和船方計
 英暖計
 各種時計類
 同附屬品類
 商品課目
 親切確實
 基下ス
 弊店勉多新
 新流行品ヲ
 取揃薄利
 多賣ヲ
 水吉
 一ノ
 弊店信
 用ヲ專諸事
 用ニ
 基下ス

三九

各 國 流 行 洋 服 調 進 其 他 附 屬 品 一 切

弊店は米英式の「シタエ
ール」を以て特色とす

留 萌 港



齋木喜美藏

電話サキ(又ハ)サ

弊店は誠實に勉強し以
て迅速なるを特色とす

流 行 履 物 一 式

留 萌 港

池田信治郎

三八

留 萌 港

水 産 業 祐 川 宇 之 吉

和洋御菓子調進所

並ニ進物品及引物類

留萌港大通リ

萬榮堂製菓處

福野島重太郎

武力銅鐵板

細工品一式

各種家根張

ストローフ類

製作所

福

留萌港南山手通り
野島和助

福

留萌港南紀念通り
分店野島重之助

銅鐵針金丸釘類

鐵板及亞鉛引板

鐵道鑛山用具類

スコップシヤフル類

前挽鋸天王寺鋸類

土工建築用具類

ストローフ類各種

籠道具類一式

大工道具及物類

馬具類一式

度量衡器販賣

外中川製金庫類取扱申候

卸小賣



小澤金物店

天鹽國留萌港北紀念通り

電話
留萌ヒナ(又ハ)ヒ

本

祝天鹽國要覽發刊

留萌港

精白米清酒

砂糖麥粉

疊建具商

本

本間理三商店

繩苴雜貨

電話
留萌(七)又(八)〇(七)

本

ハウル社直輸入米國石油特約販賣店
辰馬本家釀造銘酒白鹿特約販賣店
佐渡(五)高野釀造味噌特約販賣店

本

祝天鹽國要覽之發刊

增毛町

運仲

本

瀬川解部本店

送及仕

留萌港

電話
留萌(七)又(八)〇(七)

解業

本

瀬川解部留萌支店
瀬川仲仕部

主任 小田桐忠治

小蒸汽船

新宮丸
櫻丸

電話
留萌(七)又(八)〇(七)

(右隻船の依頼に應ず)

眼科
内科

留萌港

野嶽醫院

醫學得業士 野嶽利七

電話 番

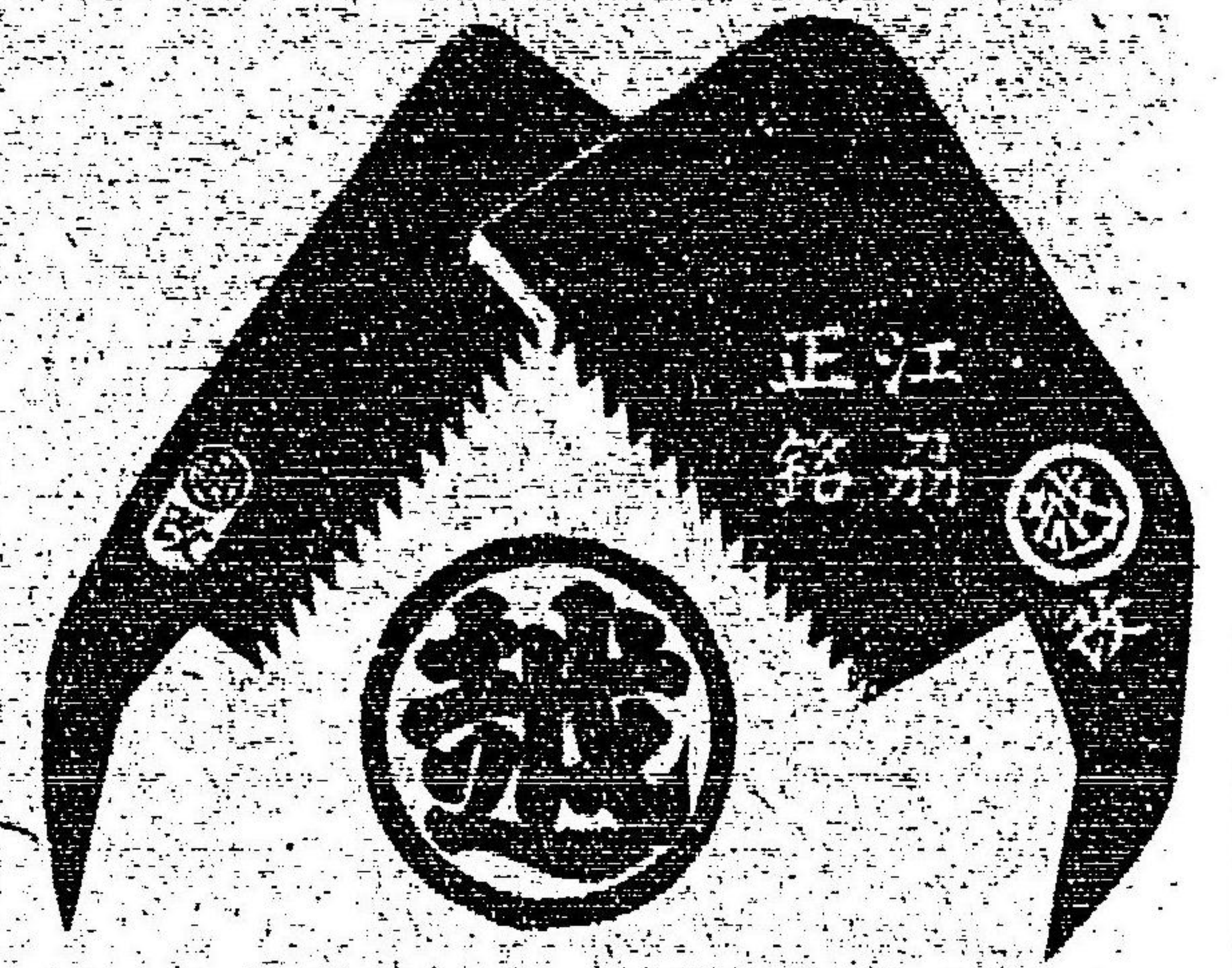
西萬洋染物洗濯處



留萌町南大通

玉 佐藤彦太郎

電話(サヒ)



江正鋸

鋸鑪商

卸小らり

留萌港大通

鶴田鋸店

三五

祝天鹽國要覽之發刊

留萌町

伊黒長席

電話
留萌(イロク)又ハ(一四)

祝

天鹽國要覽の發刊

留萌港

近藤可雄

御用命
の節は
御一報
次第見
本携帶
御伺候

裁服洋
縫店

留萌港

樋口

誠實卸小賣

荒物乾物

天鹽國留萌港

洋酒罐詰商**五川**俣商店

雜貨果實

電話
留萌カ(一五)又ハ(一カ)
番

銘酒
界千歳大特約販賣店

誠實卸小賣

荒物乾物

天鹽國留萌港

洋酒罐詰商

五川 俣商店

雜貨果實

電話 電路力子五(又ハ)力番

銘酒 堺千歲大特約販賣店

米

留萌は築港と鐵道とを得て北海の大吐香港となれり此時此際弊店は機敏の觀察と活潑の行動を以て各位の需用に應せんとす乞ふ倍舊御引立あらんことを

營業品目

精白米 清酒
麥粉 砂糖
醬油 石油
味噌 食鹽
繩 蔴 雜貨

荒

◎弊店ノ主義ハ誠實ニアリ
◎弊店ノ特色ハ勉強ニアリ



留 萌 港

本塚千代次商店



物

(夕) 略電 ◎ 番

話電

穀

米穀 荒物 金錢 貸付業

六林

質店

留萌港北紀念通

電話
留萌
支店

六林

商店

留萌港北紀念通

荒

營業品目

精白米清酒
麥粉砂糖
醬油石油
味噌食鹽
繩蔴雜貨

◎弊店ノ主義ハ誠實ニアリ
◎弊店ノ特色ハ勉強ニアリ



留萌港

塚本千代次商店

物

(夕)略電◎番

夕

話電

穀

米

留萌は築港と鐵道を得て北海の大吐吞港となれり此時此際弊店は機敏の觀察し活潑の行動を以て各位の需用に應せんとす乞ふ倍舊御引立あらんことを

梶業

留萌港北紀念通



中村孫七

木

材

販

賣

業

留萌港北紀念通

中道貞次郎

祝天鹽國

要覽之

發刊

留萌町

後備陸軍歩兵
正八位勳六等功五級

菊池賢治

電話
電略 キ ャ ヅ ナ 又 ハ (キ) 番

祝天鹽國要覽之發刊

留萌港

中川宇作

電話
電略 (ナカカソ) 又 ハ (ナ) 番

祝天鹽國

要覽之

發刊

留萌町

後備陸軍歩兵
正八位勳六等功五級

菊池賢治

電話
電略(キクチ)又ハ(キ)

祝天鹽國要覽之發刊

留萌港

中川宇作

電話
電略(ナカカワ)又ハ(ナ)



留萌港 宮本吉五郎君

土木建築請負業

諸材木製材

并ニ割 枿業

留萌港北紀念通

宮本吉五郎



留明港 宮本吉五郎君

土木建築請負業

諸材木製材

井二割 柱業

留明港北紀念通

宮本吉五郎

米穀 荒物
海陸 物産 商
委託 賣買

留明港川岸通

吉 古城梅吉商舖

電話
電略ノルキ(又ハ)フ

土地賣買仲立業
代書業

留明港

菊池嘉代吉



請負期日任應切
特色

留關禁留關十五卷地
場生泉發七五專

荒物
其他日用品一切
雜貨

留關港

大成瀨鐵之助商店

電話ナカセ(又カ)ナ

貨物乾物類

天鹽國留關港
武井商店

ポンプ修繕取扱販賣所
アセチリン瓦斯製造漁業用室内用
ストーブ類其他ブリキ製作品一切
諸器械類修繕

留萌港辨天通十二番地

伊佐津富郎

電略イサツ(又ハ)

留萌旅館

留萌港南濱手通參拾八番地

留萌館主松谷

各汽船切符取扱所

吳服太物帶地
洋毛織物仕立物
蒲團類古着類
毛皮買入

留萌町辨天通り



宮間富次郎商店

電略ミヤマ(又ハ)ミ

建築請負
挽材販賣所

留萌町一線



菅野藤吉

米穀荒物
雜貨各種

卸小賣

留萌港



佐野留藏商店

電略サノ(又ハ)サ

北海道特産種子
各地本場特撰種子

卸小賣
販賣所

商請

留萌町北紀念通二十五番地



桑田種物商店

號合 電略(夕)ノ

和 御菓子掛物類

并ニ菓子種一切

製造

卸小賣

米穀荒物
雜貨商

留萌港大通リ

イ 稻塚孫太郎

電略(イナツカ)

留萌港

合 四谷徳太郎

土木建築請負業
諸材木販賣

留萌港北紀念通三十八番地

高 佐藤石五郎

和

御菓子掛物類

并ニ菓子種一切

洋

製造

卸小賣

留萌港大通リ

稲塚孫太郎

電略(イナツカ)

米穀荒物

雜貨商

留萌港

會四谷徳太郎

土木建築請負業
諸材木販賣

留萌港北紀念通三十八番地

高佐藤石五郎

内 外 砂 糖 麥 粉
 米 穀 荒 物 雜 貨
 銘 酒 罐 詰 石 油 醬 油
 佐 渡 荒 物 各 種 直 輸 入
 ア ル カ リ 肥 料 特 約 店
 商 賣 小 卸

留 萌 港 辨 天 通

計 良 本 店

留 萌 港 大 通

計 良 支 店

留 萌 港 五 十 嵐 町

計 良 分 店



米 穀 荒 物
 海 陸 物 產
 商

留 萌 港



吉 田 政 次 郎 商 店

祝天鹽國要覽之發刊

海陸物產商

林乙吉

商店

留萌町北紀念通り

電略ハヲト(又ハ)ハ

銅

鐵

商

七

齋藤商店

留萌港南大通り

米穀荒物

海陸物產商

イ

本井伊右衛門商店

留萌町

電略モト井(又ハ)モ

吳服太物洋反物萬仕立物
洋物帽子洋傘類布團製造元

留萌港辨天通り



政村吳服店

電略(マサ)

附屬製綿所に於て
古綿打直し可致候

⑥

は全國海陸連絡荷物取扱をなす
鐵道船舶貨物運送取扱所
運搬積卸仕荷造解請負

天鹽國留萌港留萌驛



合資會社

留萌運送組

電略六又八〇六
電話 號

⑥

は各驛に確實なる代理店を有す
市内外貨物馬車櫃配達
増毛鬼鹿苫前羽幌出入
貨物馬車櫃運搬請負

⑥

強勉速迅に達配取扱運送は

⑥ 完全なる附屬倉庫を有す

⑥ は全國海陸連絡荷物取扱をなす
鐵道船舶貨物運送取扱所
運搬積卸仕荷造解請負



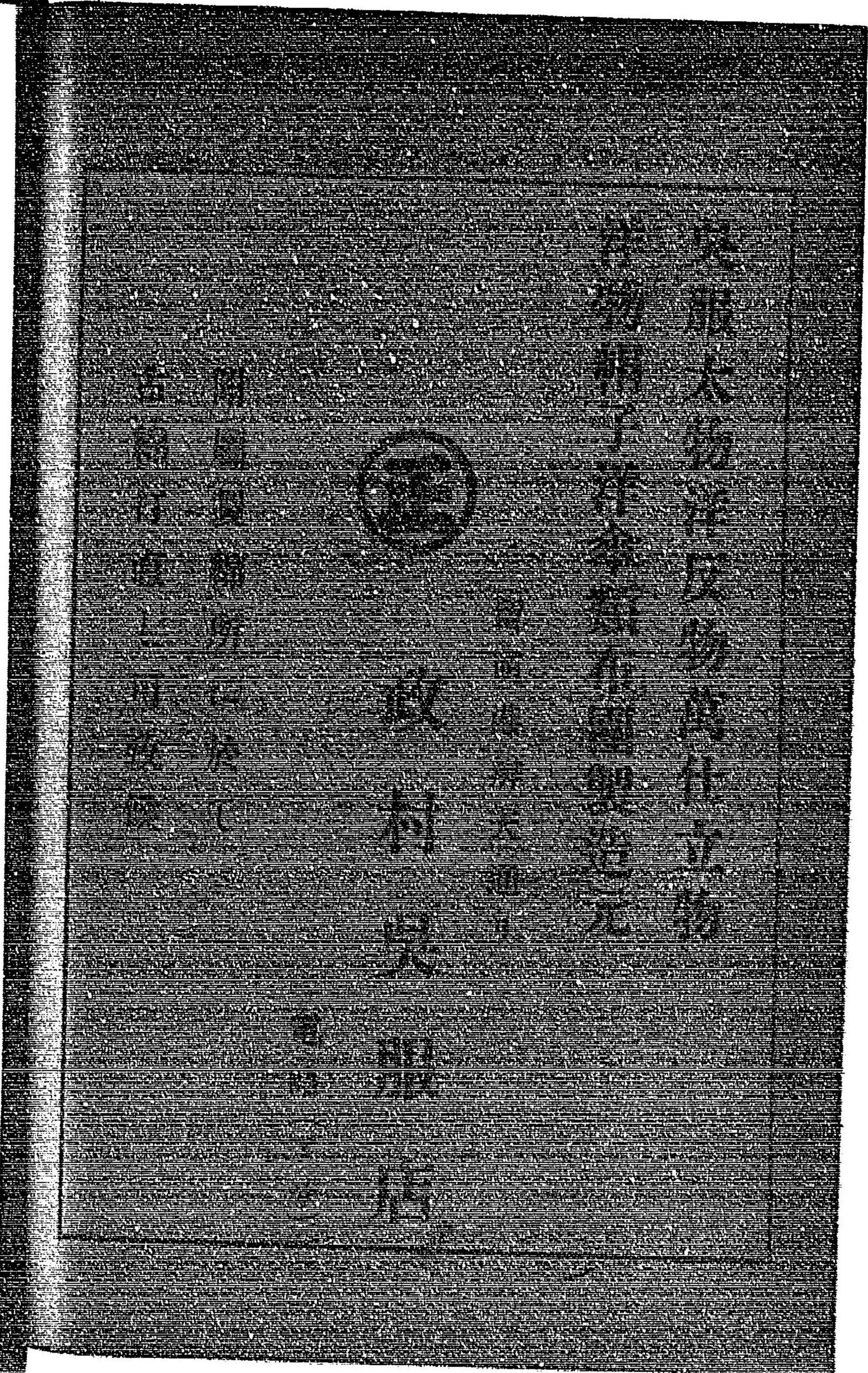
天鹽國留萌港留萌驛
⑥ 合資會社 留萌運送組

電話 略六(又八)〇六
號

市内外貨物馬車橋配達
増毛鬼鹿苦前羽幌出入
貨物馬車橋運搬請負

は各驛に確實なる代理店を有す

⑥ 運送取扱配達に迅速勉強



む

な

旅館

郵便局前

留萌港



巴

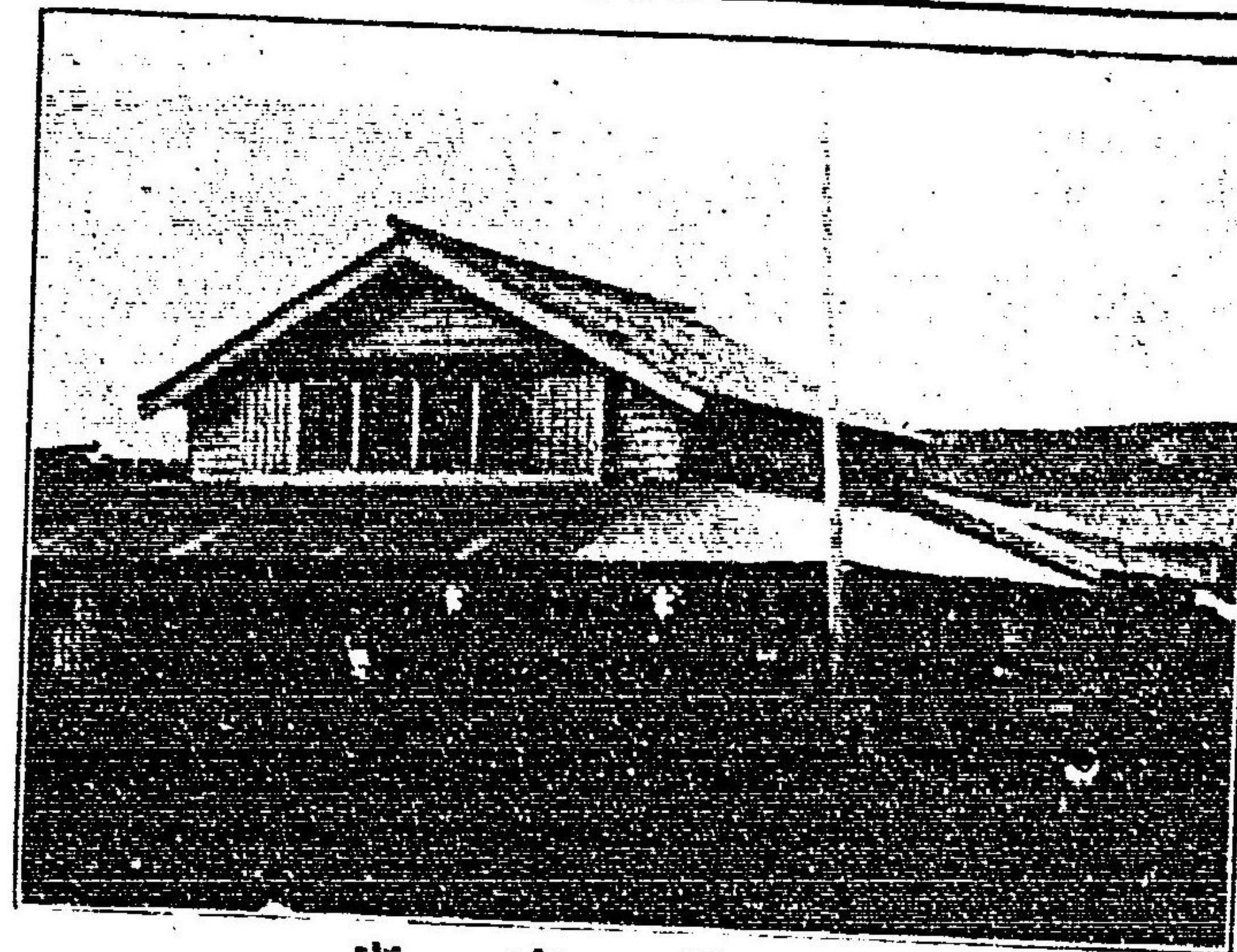
屋

ら

か



山田吉松君 菊地庄八君
川村直治君 留萌町消防部長



金 子 商 店

金

(目品扱部物金)

農具 漁具 類
度 量 衡 各 種
銅 鐵 打 及 物

留 萌 港

金 子

織 物
金 物

電 話 番 店

(目品扱部物織)

吳 服 太 物 類
洋 織 物 各 種
萬 仕 立 物 類

祝
天鹽國要覽發刊

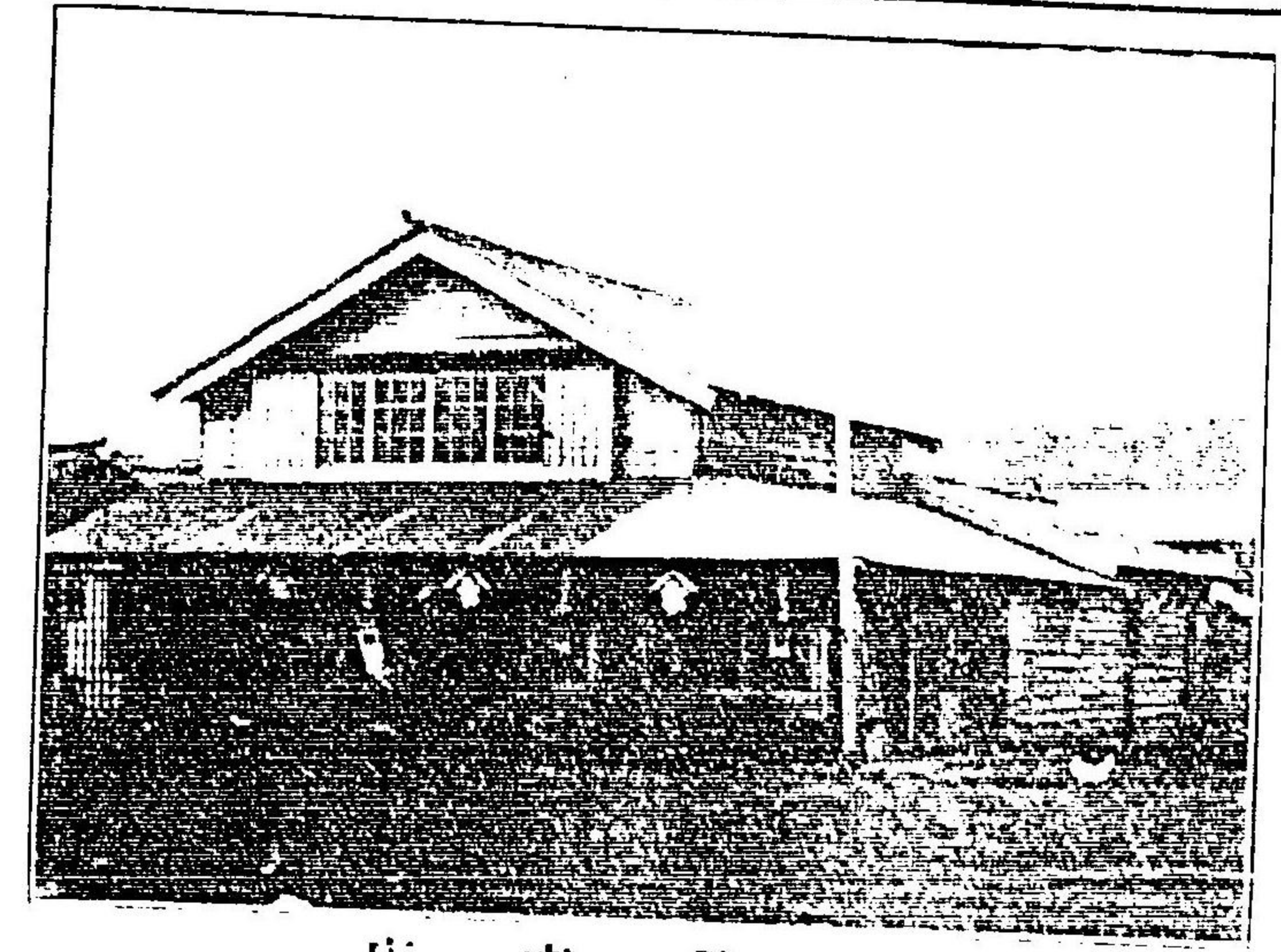
七

留 萌 港

山 本 合 名 會 社

社 長 山 本 仁 三 郎

電話 番
略 力 七



金 子 商 店

金

留 萌 港

金 子

織 物
金 物

電 話

番 店

(日品扱部物金)
農 具 漁 具 類
度 量 衡 各 種
銅 鐵 打 込 物

(日品扱部物織)
吳 服 太 物 類
洋 織 物 各 種
萬 仕 立 物 類

商標



味噌醬油

釀造元

留萌港

支

橋本文七商店

電話
略番

留萌港

支

橋本支店

祝天鹽國要覽之發刊

米穀荒物

留萌町

雜貨商



野澤英一商店

電話
略番
又(又ハ)ノサソ

三越セメント販賣店

銘酒金露特約販賣店

硫酸肥料販賣店

祝

天鹽國要覽發刊



對馬回酒店

電話
略(ツシマ)番



對馬解部

電話
略(ツシマ)番

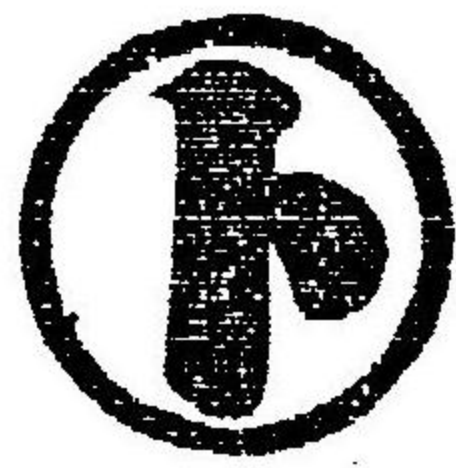


對馬運送部

電話
略(〇タイ)番

天鹽國留萌港

雜貨商



內堀商店

天鹽國留萌港南大通

電話
略(ツチ)又(ハ)番

銑鐵類鋼鐵類南部鐵瓶類

鯿釜の御注文に可應候

釜石鑛山田中製鐵所代理店

店主 內堀博治

祝

天鹽國要覽之發刊

光明寺住職

上野鴻順

留萌町

誠實

元富士元旅館

天鹽國留萌港

勉強

和洋銅鐵
度量衡商

留萌港

△ 二宮清造

電略(ニミヤ)又ハ(三)

西洋御料理

仕出し

牛馬豚鶏肉

竝ニ玉子卸小賣

留萌港

井水谷肉店

電話
電略(ミヅ)又ハ(三)番

祝

天鹽國要覽之發刊

加櫻

湯

留萌港

賀古嘉右衛門

小間物

荒物

雜貨商

留萌港北紀念通



中津勝藏商店

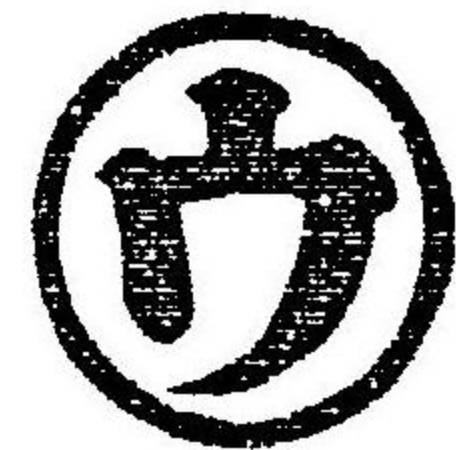
電話(ナカツ)又ハ(ナ)

米國ハウル社直輸入石油特約販賣店

米荒雜

穀物貨

商



福田宇之助商店

留萌町

電話
電話〇ウ(又ハ)ウ

祝

天鹽國要覽之發刊

齋藤炭山合名會社

業務執行社員 佐藤 隆

天鹽國留萌港

電話
番

回

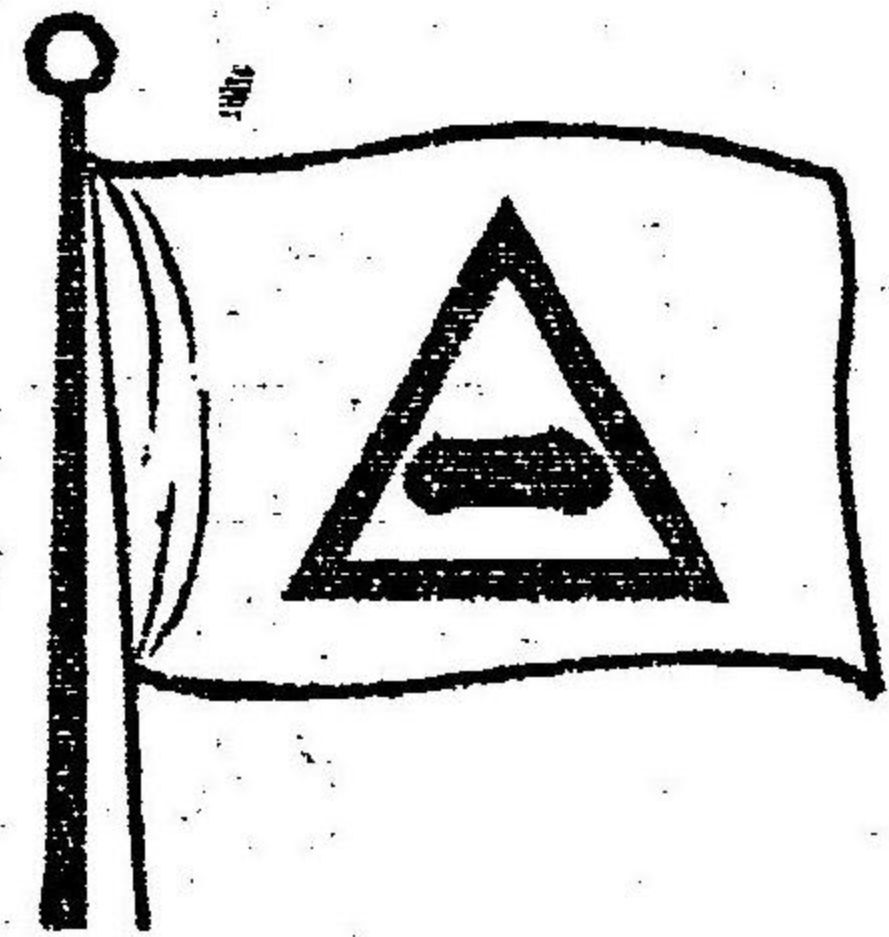
日本郵船株式會社汽船荷客取扱
內外汽船各港行荷客取扱

留萌港

漕

村田回漕店

店主村田熊吉



業

帝國^{海上運送火災}保險株式會社留萌代理店

大和田炭鑛株式會社賣炭部

祝

天鹽國要覽之發刊

留萌郵便局長 久世成次郎

海陸物産

委託賣買

留萌港



仲買商田村秀三郎

電話
電略(タムラ)又ハ(タ)

祝 天鹽國要覽之發刊

留萌町大字三泊村

水産業 八島彌惣兵衛

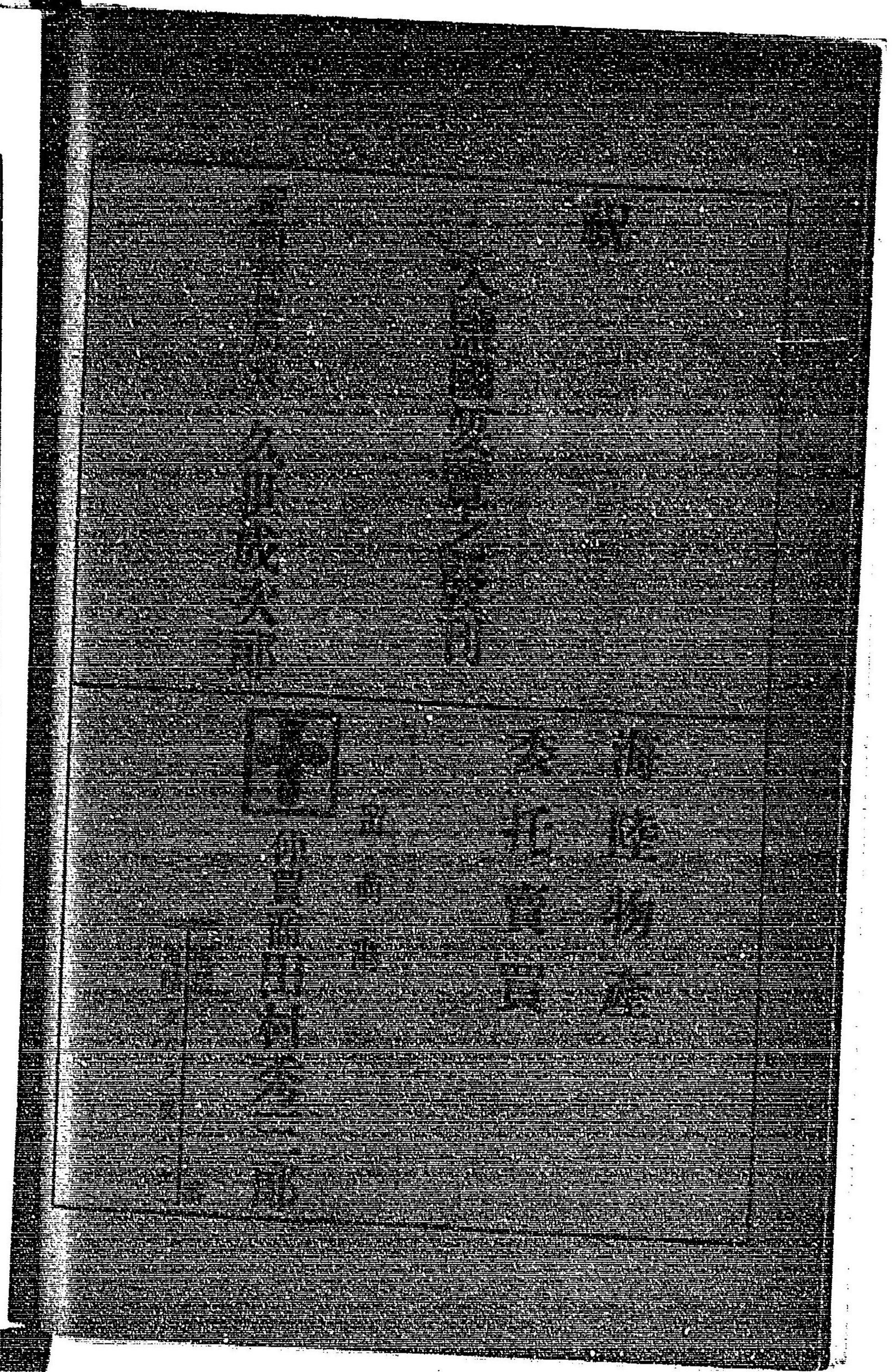
電話
電略(ヤシマ)又ハ(八)

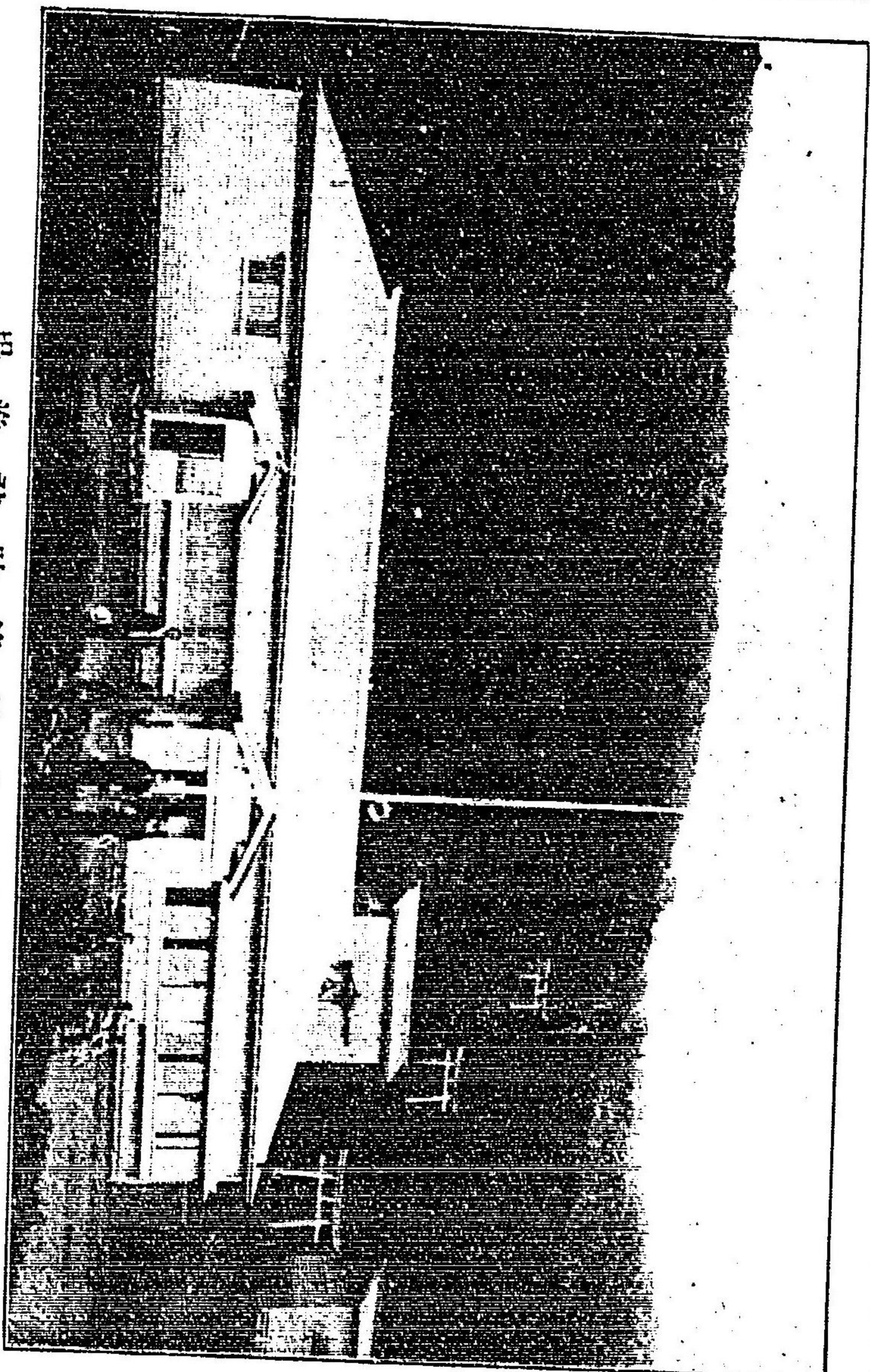
祝天鹽國要覽之發刊

留萌町大字三泊村

水産業 八島彌惣兵衛

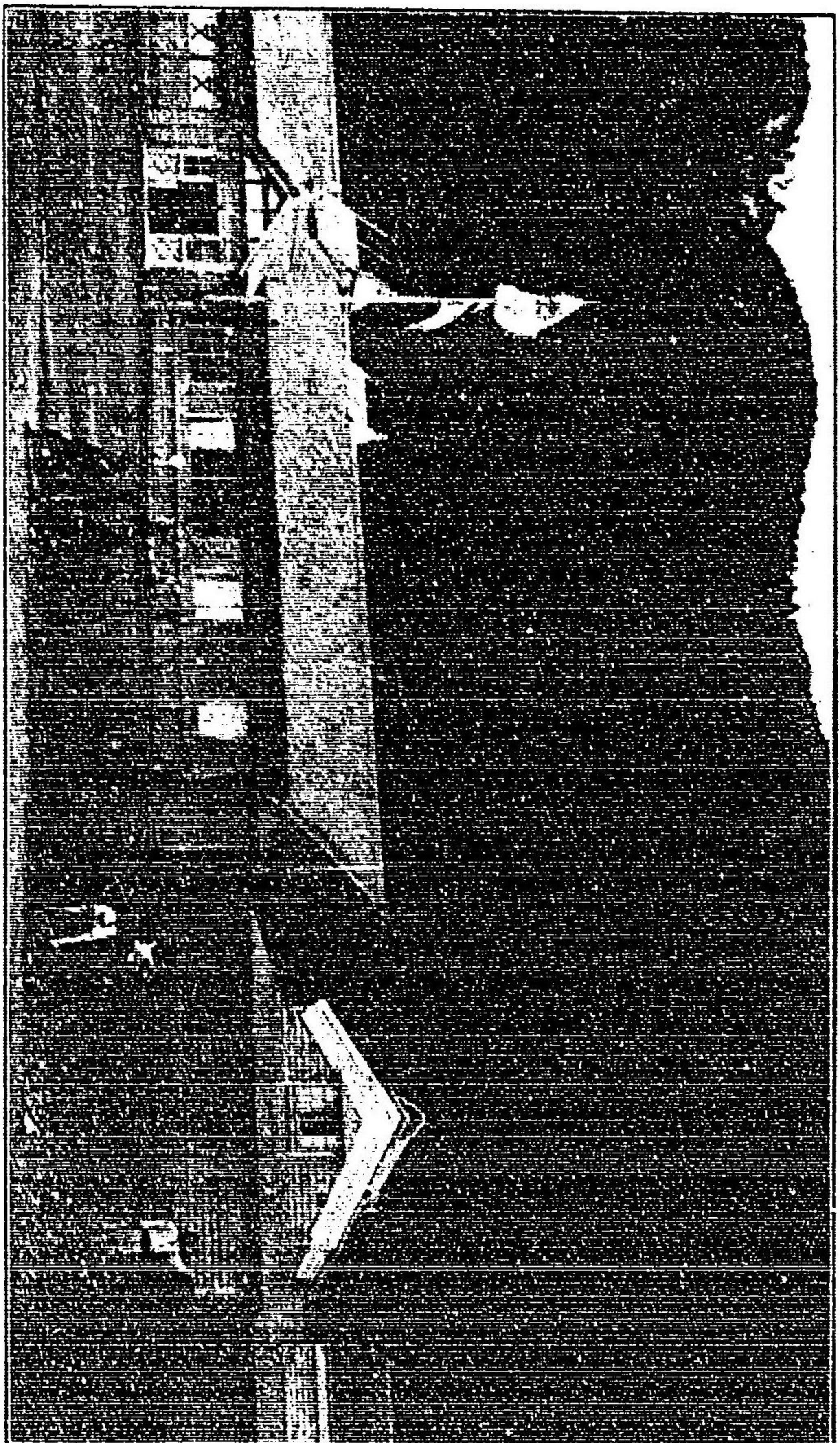
電話
番
電略(ヤシマ)ダハ(八)





三泊村

三泊村谷傳助漁場



三泊村

三泊村水産業家江藤雄太郎君

祝天鹽國要覽發刊

農業多屋間成

三泊村字小平藥



留萌町 正覺寺住職 上島道契師

七七

祝

天鹽國

要覽之發刊

三泊村

水產業



木下定藏

七六



留萌町 永福寺住職藤慈圓師

祝

天鹽國要覽之發刊

留萌町

法國寺住職 松尾常眞



留萌港 日下部主計君

八一



留萌港 久慈貞次郎君

八〇

九谷
留萌



留萌港 佐藤喜代治君



留 萌 港 佐 藤 喜 代 治 君

八二

留 萌 港

丸 谷 寫 眞 館

電 略 (〇 又 八 〇)

◎ 石 版 及 繪 は が き 印 刷 部

コ ロ タ イ プ

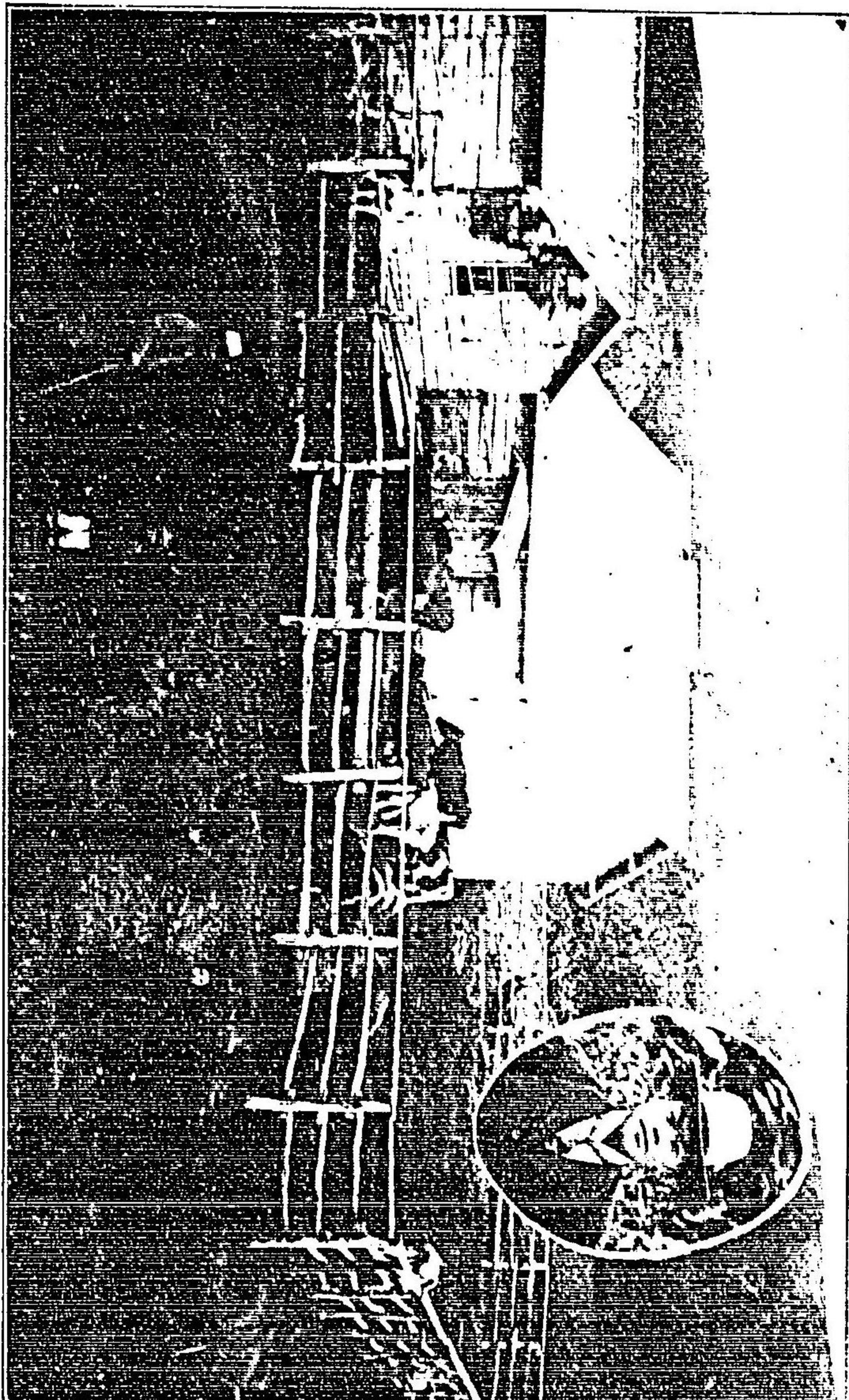
八三

祝

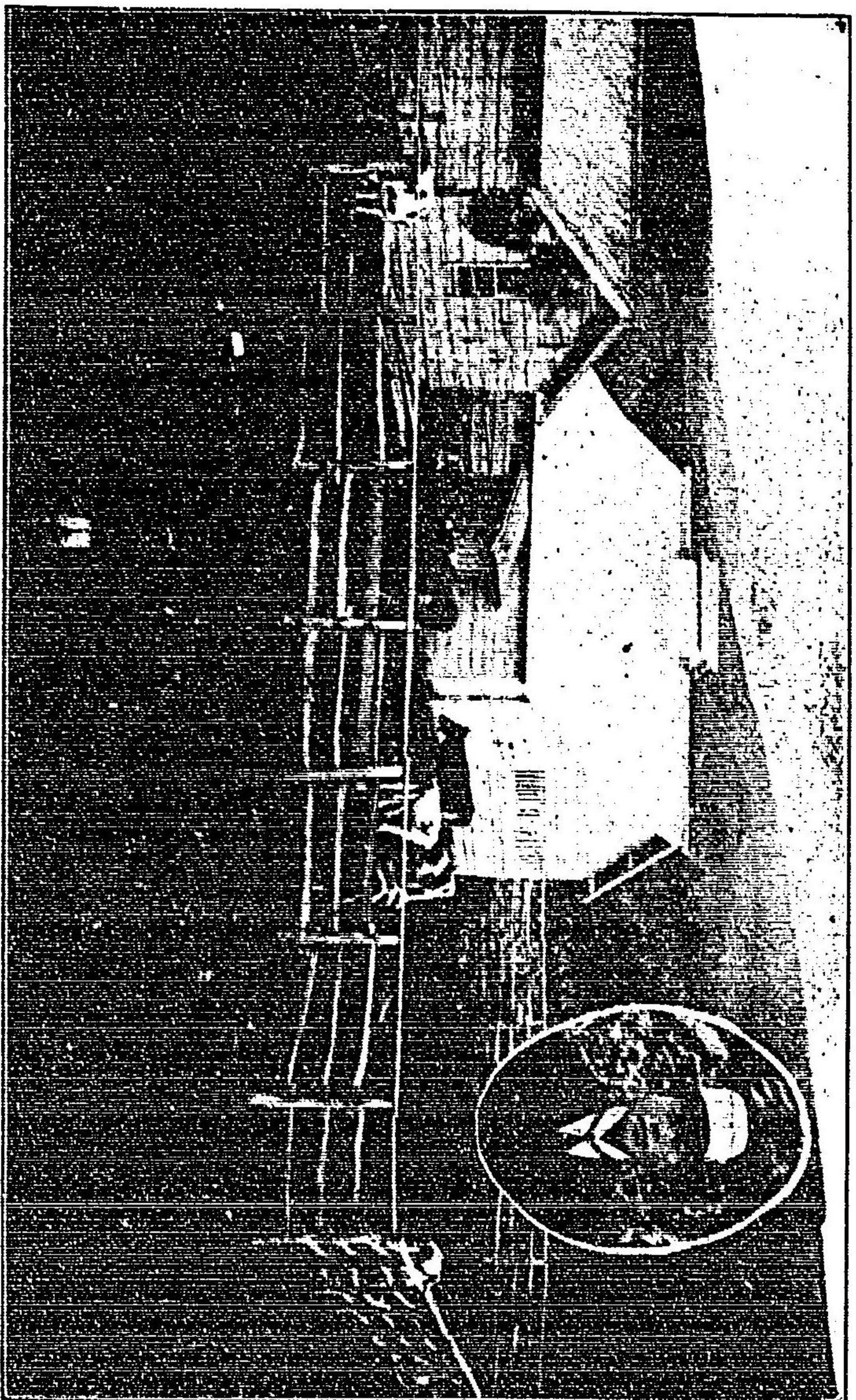
天鹽國要覽之發刊

留萌町字小平藥

農 業 高 橋 力



場牧若吉留見高線二町萌留



留萌町二線高見吉留君牧場

祝

天鹽國要覽之發刊

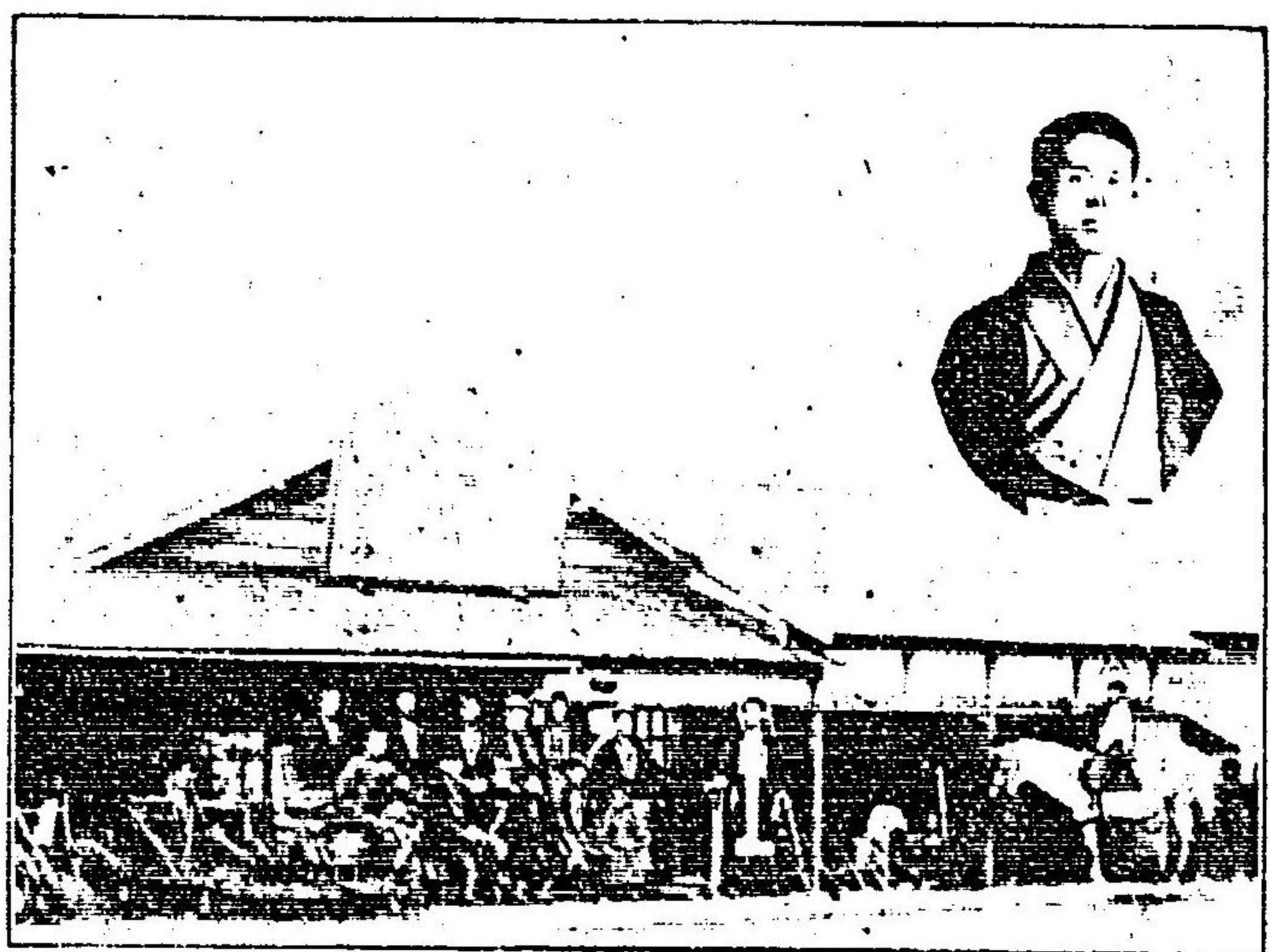
留萌港

△ 船木治助

電略(フナキ)又ハ(フ)

◎ 大阪市古島 販賣所

○ 毎年の略歴引札類御注文に應ず但字入れは弊店に於て彫刻印刷可仕候



山田鐵工場主場

東京

さそば

會 席 御料理

仕出し

留萌港南山手通

◎ 古堂定吉

電話(コト)又ハ(コ)番

和洋農具打及物
建築用諸金物類
製作所

留萌港留萌通

△ 山田鐵工場

山田蹄鐵工場
場主 山田徳次郎

電話(ヤマタ)又ハ(ヤ)番

祝

天鹽國要覽之發刊

留萌港

吳服太物
洋反物商



沼田久平商店

電話番
略

官煙元賣捌所
官鹽

土木建築

期日迅速
△山根彌三郎

設計請負

天六丁
鹽目五拾六番
留萌港地



留萌町字小平藥尾作長次郎君

九〇

祝

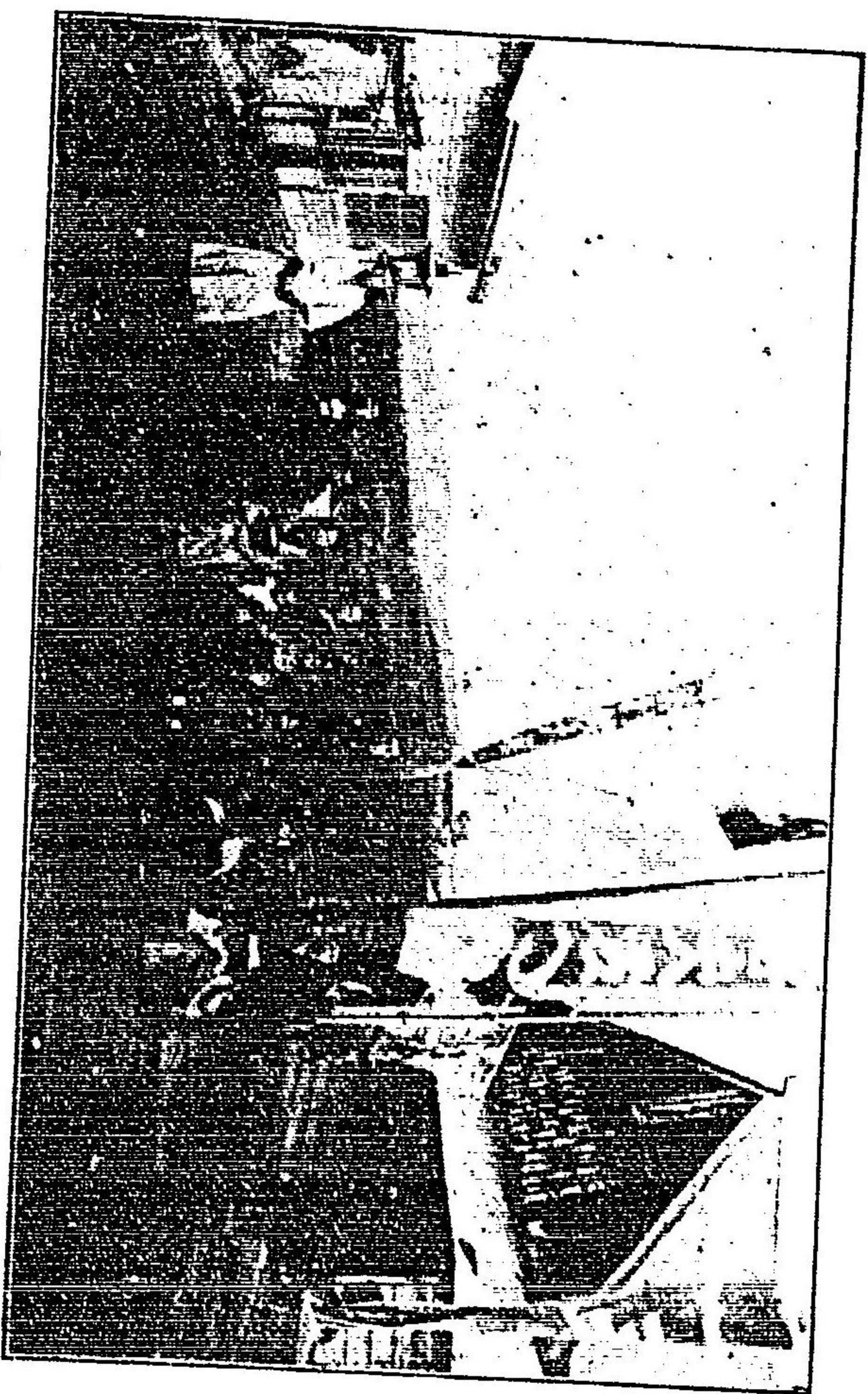
天鹽國要覽之發刊

留萌港

金五十嵐億太郎

電話番
略(ヤマコ)又(ハイ)

九一



座本龜場劇
庭家郎太初本龜主座 港萌留

祝

天鹽國要覽之發刊

留萌港

出田活版部

電話
略イデタ(又ハイ)番



留萌大田炭鑛醫師 辻 義明 君

九五



留萌町北紀念通 澁谷 長八郎 君

九四



留萌町小字平藥 郵便局長 辻 銳 治 君

九七



留萌大和 田炭 鑛

九六

貸座敷業
料理店

山

留萌新廓

南

部

樓

電話

番

樓主 川口專次郎

貸座敷業
料理店

山

留萌新廓

南部樓

電話番

樓上川口專次郎

祝

天鹽國要覽之發刊

留萌港

坂内深七

電略(サカウチ)又ハ(サ)

貸座敷業
御料理

留萌町

北小川さつ

電話架設中

祝

天鹽國要覽之發刊

增毛町

北海道道會議員 小野寺喜兵衛

電話 番

米穀荒物雜貨商
海陸物產委託販賣

增毛町

加納宇平

電話 番

酒銘

壽

急

廣

增毛町

釀造元 青木順五郎

電話

番

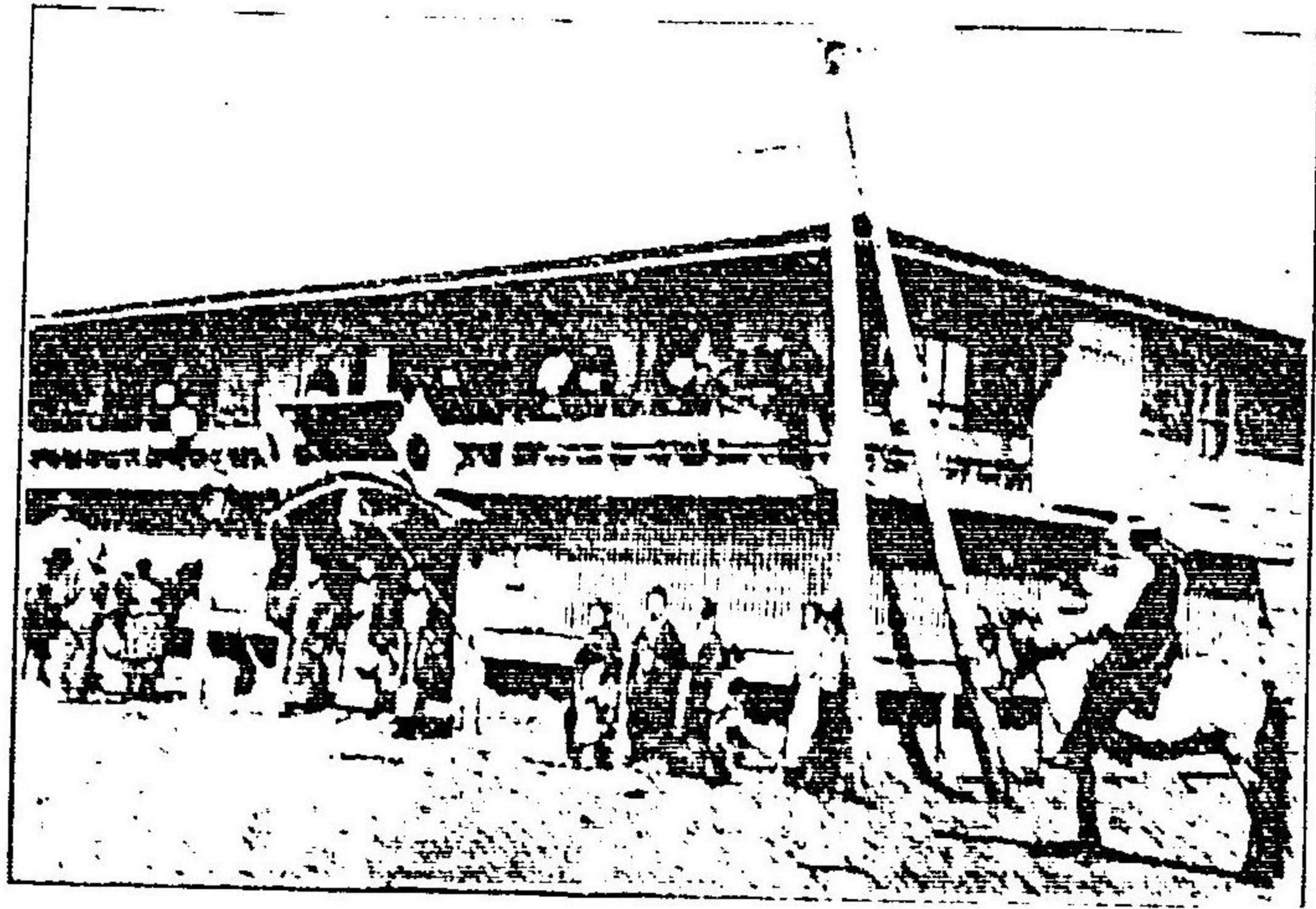
祝

刊發之覽要國鹽天

潤澄寺住職

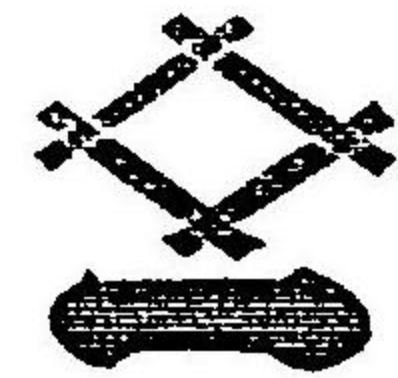
木村法惠

增毛町



住吉旅館

誠意



鬼鹿村

住吉鐵五郎

電略スミヨシ又ハス

勉強

誠實



留萌港

伏見旅館

增毛港

電話

番

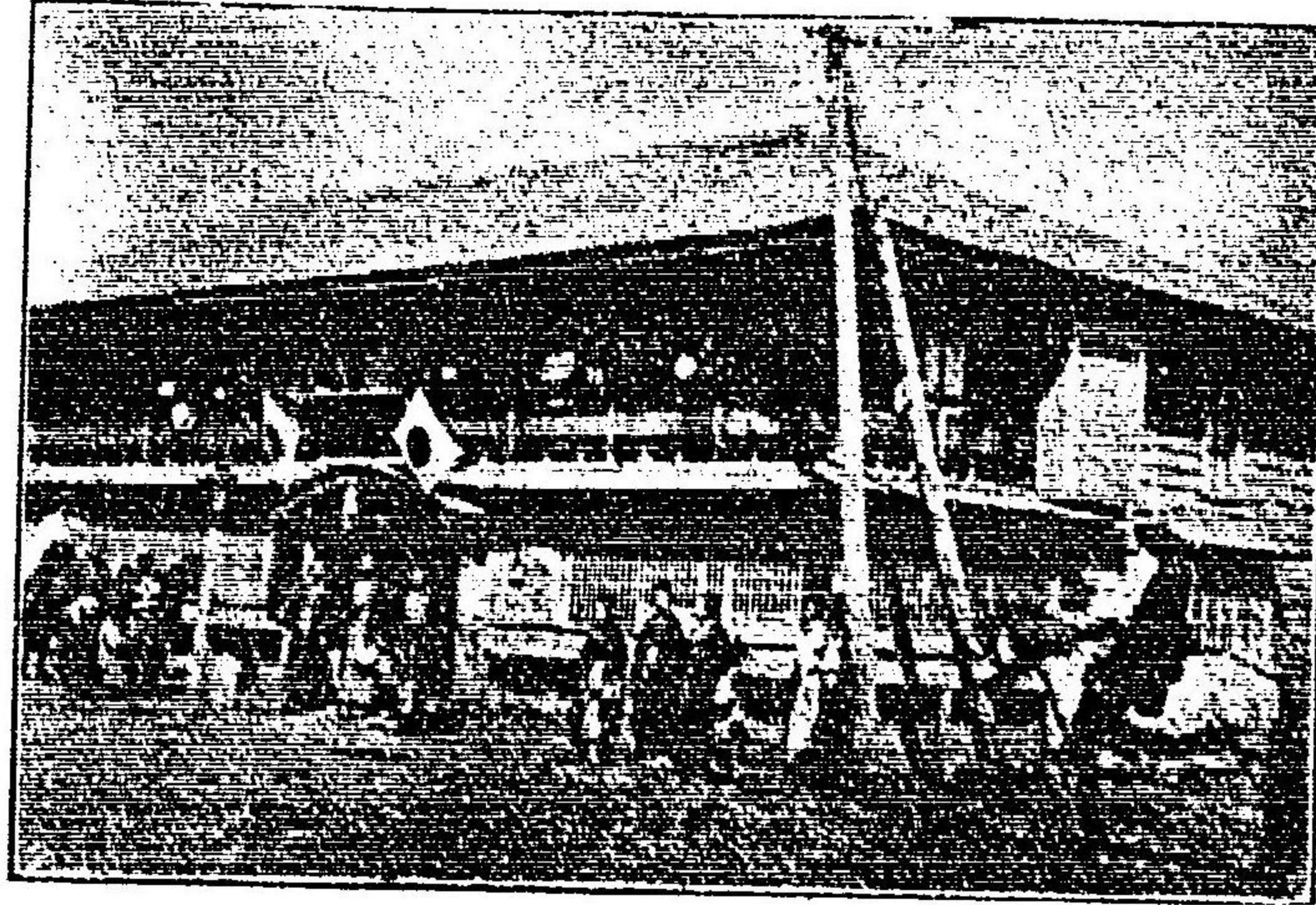
伏見支店

電話

番

勉強

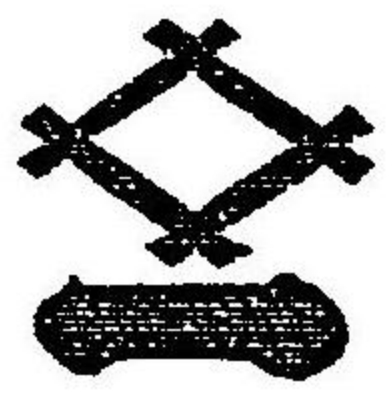
館主伏見高堅



住吉旅館

誠意

鬼鹿村



住吉鐵五郎

電略(スミヨシ)又ハ(ス)

勉強

